

令和 2 年度  
( 2020 年度 )

# 事業報告書

社会福祉法人おおぞら

# 目 次

|                                     | ページ    |
|-------------------------------------|--------|
| 1. 法人事業報告書                          | - 2 -  |
| 2. 本部事業報告書                          | - 9 -  |
| 3. はくちょう事業報告書<br>(生活介護事業)           | - 12 - |
| 4. つばさ事業報告書<br>(就労継続支援B型事業)         | - 21 - |
| 5. やまばと事業報告書<br>(地域活動支援センター I 型)    | - 30 - |
| 6. やまばと事業報告書<br>(特定相談事業・障害児相談事業)    | - 36 - |
| 7. 障害児放課後クラブ事業報告書<br>(放課後等デイサービス事業) | - 40 - |
| 8. しえろ事業報告書<br>(共同生活援助)             | - 47 - |
| 9. 高齢者等困りごと支援事業報告書                  | - 48 - |

## 1. はじめに

## 令和2年度(2020年)の事業を振り返って

年度初めから新型コロナウイルスに振り回されて来ました。まずは利用者、職員自身が日常生活での感染対策に悩まされ、また施設にあってはサービス提供の在り方も試行錯誤を繰り返しながらの対応となりました。三密を避け、丁寧な手洗い等の感染対策を前提にした活動や作業実践のために、本来の年間事業計画が必ずしも計画通りには行えず、活発な自己表現や楽しい活動に制約が強られる側面があったかと思われまます。

国民全体を煩わすこのコロナ禍をどう生き抜くかは新年度の事業運営での変わらぬ課題です。同時に、全国の至る所で起こる地震や台風などの自然災害への対応もこの日野地域にも通ずる課題として私たちに突き付けられている現実があります。法人としては従来の保健衛生および災害対策の取り組みに合わせて虐待防止の真摯な研修を実践しながら、本来法人おおぞらに期待されている各種事業での利用者サービスと地域での有意義な活動を進めていくことを肝に銘じて参りたいと考えています。

なお、新事業として3月よりグループ・ホームを開設し、はくちょう及びつばさの幾人かの利用者に対する日常生活の場を提供しています。従来の法人下の他の事業ともども、利用者一人ひとりを大切にしたいサービスに努めて参ります。

社会福祉法人おおぞら  
理事長 今澤隆一郎

## 2. 総括

令和2年度は、民間社会福祉法人に移行して7年目の年でした。過去6年間の実績を踏まえながら、引き続き法人の「基本理念・基本方針」の実現に向け、また「倫理と職員行動規範」の実践を目指し、利用者、家族、地域、日野市および関係諸機関の皆様のご理解と、ご支援、ご協力のもと、職員一丸となって事業の推進にあたってきました。

人材育成の面では、コロナ禍の中、従来の外部研修が中止、またはオンライン化に変わりましたが、必要な研修については、できる限り受講し、専門性の向上に努めました。また法人研修として、11月にグループに分かれての研修「感染症対策・嘔吐物の処理」を実技研修として実施しました。

職員組織面では、年度当初に2名の新人職員を迎え、また、7月にはやまばとに専任の管理職を配置しました。令和2年度3月開所した、グループホームしえろには、準備室の段階で2名(9月に1名、2月に1名)の正規職員の採用を行っています。また、グループホームしえろをはじめ各事業所において必要に応じた有期契約職員の雇用を行ってきました。令和3年度当初の新卒採用にも取り組みましたが、今回は採用まで行きませんでした。人材確保の厳しい時代の中、今後は、各事業の体制をいま一度見直しながら職員体制を整備していくことが必要と思われまます。

各事業の経営面においては、新型コロナウイルスの影響で、年度の当初数か月は、稼働率も大きく下がりましたが、6月あたりから、事業継続のための工夫を行うことで徐々に通常に近い稼働率まで戻すことができました。

つばさ・やまばと、はくちょうの各事業所とも、建物や設備の老朽化が目立ち、それに対応すべく前年度に引き続き大規模修繕を実施しました。次年度以降も優先順位をつけながら大規模修繕、施設整備を行なっていく必要があります。

予期しない自然災害に遭遇した時に、利用者と職員の安全を守り事業継続をしていく、また地域住民とともに地域の災害対応に貢献するための事業継続計画(BCP)の作成については、委員会を中心に取り組んできました。今回策定した事業継続計画(BCP)を定期的に見直しながより充実したものにしていくことが次年度以降の課題となります。

法人発足以来掲げてきた、グループホーム事業を多くの皆様のおかげで、令和3年3月に開所することができました。グループホーム運営が安定するよう法人としてバックアップしていくとともに、この度はまだ実現していないショートステイの事業について今後検討を重ねていくこととなります。

### 3. 【令和2年度の重点目標について】

#### (1) 経営組織の強化に努めました。

- ① 定時評議員会は6月に決議を省略した方法で実施しました。
- ② 理事会を年間4回実施しました。(4回予定し1回は決議を省略した方法で実施しました。)
- ③ 経営会議を月1回、原則として第2火曜日に開催しました。
- ④ 令和2年度は運営会議の開催はありませんでした。

#### (2) 規程、規則の遵守に努めました。

- ① 職員ハンドブックを差替を作成し職員及び有期契約職員に配布しました。

#### (3) 利用者支援について

- ① 虐待防止マニュアルに則り、虐待防止委員会の開催と職員セルフチェックリストの実施・分析を行いました。
- ② つばさ・やまぼと、はくちょうでは定期的な避難訓練を実施しましたが、防災訓練・防犯教育の実施までには至りませんでした。
- ③ 利用者、家族、保護者の声を聴き充実した支援の提供に努めました。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、多くの行事を中止しました。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染拡大防止に留意した保健衛生面の充実に努めました。
- ⑥ つばさ、はくちょうの給食提供を行ないました。

#### (4) 施設整備および施設改修を実施しました。

- ① 外壁タイルの補修工事(北面・駐輪場)(つばさ・やまぼと)
- ② 屋上防水工事(つばさ・やまぼと)
- ③ トイレ改修工事(はくちょう)
- ④ シャワー室・洗濯室増設工事(はくちょう)
- ⑤ 作業室給湯設備改修工事(はくちょう)
- ⑥ トイレ換気扇設置(やまぼと)

#### (5) 人事管理の充実にについて

- ① 新規事業であるグループホームの職員体制づくりのための求人及び職員採用を行いました。
- ② 年間を通して新卒採用に取り組みましたが新卒採用には至りませんでした。
- ③ 人事評価制度の適正運用に努めました。
- ③ 人材育成の充実に努めました。
  - ・法人研修を11月に(「感染症対策・嘔吐物の処理」)実施しました。
  - ・職員研究発表会を実施できませんでした。
  - ・各事業所においてOJT、OFF-JTの充実に努めました。
  - ・防火・防災管理者講習の受講はありませんでした。

#### (6) グループホーム開設への具体化を行いました。

9月に準備室を設置し、令和3年3月の開所に至りました。

#### (7) 社会福祉充実計画の実施について

社会福祉充実計画の進捗状況の確認を随時行なうとともに実態に合わせて計画の変更を行ないました。

#### (8) 委員会の開催と運営

- ① 研修委員会
- ② 虐待防止委員会

- ③ グループホーム建設検討委員会
- ④ 感染症対策委員会
- ⑤ 事業継続計画(BCP)策定委員会
- ⑥ サービス管理責任者会議

上記、5つの委員会と1つの会議を設置し各々のテーマに沿った運営を行いました。

#### 4. 実施事業

##### (1) 第二種社会福祉事業

ア 地域活動支援センター(やまばと)の経営

イ 特定相談支援事業(やまばと)の経営

ウ 障害児相談支援事業(やまばと)の経営

エ 障害福祉サービス事業の経営

- ① つばさ:就労継続支援B型
- ② はくちょう:生活介護
- ③ グループホームしえろ:共同生活援助

オ 障害児通所支援事業の経営

- ① 障害児放課後クラブ:放課後等デイサービス事業

#### 5. 役員等構成

##### (1) 役員構成

(令和3年3月31日現在)

| 役員名  | 氏名     | 役員名 | 氏名    |
|------|--------|-----|-------|
| 理事長  | 今澤 隆一郎 | 理 事 | 山田 哲道 |
| 常務理事 | 岩下 哲也  | 理 事 | 篠 昭義  |
| 理 事  | 千金良 徹哉 | 理 事 | 大山 幸子 |
| 監 事  | 北原 博司  | 監 事 | 山井 理恵 |

##### (2) 評議員構成

(令和3年3月31日現在)

| 役員名 | 氏名    | 役員名 | 氏名     |
|-----|-------|-----|--------|
| 評議員 | 橋本 正明 | 評議員 | 奥住 日出男 |
| 評議員 | 保里 哲夫 | 評議員 | 大澤 晃   |
| 評議員 | 本村 雄一 | 評議員 | 川松 ゆり  |
| 評議員 | 野原 久代 |     |        |

## 6. 評議員会開催状況

| 開催回数                          | 開催(決議)年月日        | 参加者数<br>(同意者数) | 議 題 等  |
|-------------------------------|------------------|----------------|--|
| 定時<br>評議員会<br>(※決議の<br>省略による) | 令和2年<br>6月22日(月) | (評議員)<br>7名    | 1. 報告事項<br>(1) 第1号 令和元年度社会福祉法人おおぞら事業報告について<br><br>2. 提案事項<br>(1) 第1号 令和元年度社会福祉法人おおぞら収支決算の承認について<br>(2) 第2号 社会福祉法人おおぞら社会福祉充実計画の承認について |

## 7. 理事会開催状況

| 開催回数                   | 開催(決議)年月日         | 参加者数<br>(同意・確認者数)        | 議 題 等   |
|------------------------|-------------------|--------------------------|---|
| 第1回<br>(※決議の<br>省略による) | 令和2年<br>6月4日(木)   | (理事)<br>6名<br>(監事)<br>2名 | 1. 議決事項<br>(1) 第1号 令和元年度社会福祉法人おおぞら補正予算(第4回)専決処分の報告、同意について<br>(2) 第2号 令和元年度社会福祉法人おおぞら事業報告の承認について<br>(3) 第3号 令和元年度社会福祉法人おおぞら収支決算の承認について<br>(4) 第4号 社会福祉法人おおぞら社会福祉充実計画について<br>(5) 第5号 社会福祉法人おおぞら施設長の選任について<br>(6) 第6号 令和2年度社会福祉法人おおぞら定時評議員会の招集事項について<br><br>2. 報告事項<br>その他の報告事項<br>・「新型コロナウイルスへの各事業所の対応について(4月以降)」 |
| 第2回                    | 令和2年<br>8月27日(木)  | (理事)<br>6名<br>(監事)<br>2名 | 1. 議決事項<br>(1) 第7号 社会福祉法人おおぞら補正予算(第1回)専決処分の報告、同意について<br>(2) 第8号 社会福祉法人おおぞら補正予算(第2回)の認定について<br>(3) 第9号 社会福祉法人おおぞらグループホーム開設準備室長の選任について<br><br>2. 報告事項<br>・ 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況報告について<br>その他の報告事項、事務連絡   |
| 第3回                    | 令和2年<br>12月21日(月) | (理事)<br>6名<br>(監事)<br>2名 | 1. 議決事項<br>(1) 第10号 令和2年度社会福祉法人おおぞら補正予算(第3回)専決処分の報告、同意について  |

|            |                          |                                    |  |
|------------|--------------------------|------------------------------------|--|
|            |                          |                                    | <p>(2) 第11号 令和2年度社会福祉法人おおぞら補正予算(第4回)の認定について</p> <p>(3) 第12号 社会福祉法人おおぞら組織及び事務分掌規程の一部改正について</p> <p>(4) 第13号 社会福祉法人おおぞら経理規程の一部改正について</p> <p>(5) 第14号 社会福祉法人おおぞらグループホーム・ショートステイ職員就業規則の制定について</p> <p>(6) 第15号 社会福祉法人おおぞら等級格付規定別表キャリアパス(グループホーム)の制定について</p> <p>(7) 第16号 社会福祉法人おおぞらグループホームしえろ(共同生活援助)運営規程の制定について</p> <p>(8) 第17号 社会福祉法人おおぞらショートステイしえろ(短期入所事業)運営規程の制定について</p> <p>(9) 第18号 社会福祉法人おおぞら施設長の選任について</p> <p>2. 報告事項<br/>その他の報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループホーム開設に向けての進捗状況について</li> </ul>                                |
| <p>第4回</p> | <p>令和3年<br/>3月29日(月)</p> | <p>(理事)<br/>6名<br/>(監事)<br/>1名</p> | <p>1. 議決事項</p> <p>(1) 第19号 令和2年度社会福祉法人おおぞら補正予算(第5回)専決処分の報告、同意について</p> <p>(2) 第20号 令和3年度社会福祉法人おおぞら事業計画の承認について</p> <p>(3) 第21号 令和3年度社会福祉法人おおぞら収支予算の承認について</p> <p>(4) 第22号 やまばと(地域活動支援センター)運営規程の一部改正について</p> <p>(5) 第23号 グループホームしえろ(共同生活援助)運営規程の一部改正について</p> <p>(6) 第24号 社会福祉法人おおぞら有期契約職員就業規程の一部改正について</p> <p>(7) 第25号 社会福祉法人おおぞらグループホーム・ショートステイ職員就業規則の一部改正について</p> <p>2. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況報告について</li> </ul> <p>その他の報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループホームしえろについて</li> </ul> |

## 8. 監査の実施状況

| 開催年月日                                   | 出席者  | 監査事項                                     | 監査結果報告  |
|---|--|--|---|
| 令和2年<br>5月18日<br>(月)<br>13:30～<br>16:30 | 1. 監事<br>北原 博司<br>山井 理恵<br><br>2. 立会人<br>理事長<br>常務理事<br>各施設長<br>経理担当者<br>管理者 | 1. 令和元年度<br>事業報告<br><br>2. 令和元年度<br>決算報告 | 1. 事業報告等の監査結果<br>①事業報告及びその附属明細書は、法令<br>及び定款に従い、法人の状況を正しく<br>示しているものと認める<br>②理事の職務の遂行に関する不正の行為<br>又は法令若しくは定款に違反する<br>重大な事実は認められず<br>2. 計算関係書類及び財産目録の監査結果<br>計算関係書類及び財産目録については、<br>法人の財産、収支及び純資産の増減の<br>状況を全ての重要な点において適正に<br>表示しているものと認める |

## 9. 運営協議会の開催状況

・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、運営協議会は中止としました。

## 10. 評議員選任・解任委員会

(委員構成)

(令和3年3月31日現在)

| 区分   | 委員氏名   | 区分   | 委員氏名  |
|------|--------|------|-------|
| 外部委員 | 衣川 輝夫  | 監事   | 山井 理恵 |
| 外部委員 | 川久保 紀子 | 事務局員 | 饒波 亜紀 |
| 外部委員 | 依田 一恵  |      |       |

・令和2年度の開催はありませんでした。

## 11. 苦情解決第三者委員

(令和3年3月31日現在)

| 氏名   | 氏名     |
|------|--------|
| 尾曲幹彦 | 川久保 紀子 |

※1件の苦情があり、第三者委員立ち合いのもと話し合いを行い解決を図りました。

## 12. 規則、規程の整備

- (1) 社会福祉法人おおぞら組織及び事務分掌規程の一部改正
- (2) 社会福祉法人おおぞら経理規程の一部改正
- (3) 社会福祉法人おおぞらグループホーム・ショートステイ職員就業規則の制定
- (4) 社会福祉法人おおぞら等級格付規定別表キャリアパス(グループホーム)の制定



- (5) 社会福祉法人おおぞらグループホームしえろ(共同生活援助)運営規程の制定
- (6) 社会福祉法人おおぞらショートステイしえろ(短期入所事業)運営規程の制定
- (7) やまばと(地域活動支援センター)運営規程の一部改正
- (8) グループホームしえろ(共同生活援助)運営規程の一部改正
- (9) 社会福祉法人おおぞら有期契約職員就業規程の一部改正
- (10) 社会福祉法人おおぞらグループホーム・ショートステイ職員就業規則の一部改正

### 13. 資格取得状況(令和2年度取得)

社会福祉士      2名      (はくちょう:長谷川桂子    つばさ:小久保美咲)

### 14. 寄附状況

法人及び事業所に対し下記のとおり寄附がありました。

|     |           |                         |
|-----|-----------|-------------------------|
| 6 件 | 480,000 円 | (内訳) 家族等(3件)<br>その他(3件) |
|-----|-----------|-------------------------|

## 【施設概要】

## 職員配置

(令和3年3月31日現在)

|                         |    |            |                                    |
|-------------------------|----|------------|------------------------------------|
| 理事長                     | 1名 | 非常勤        |                                    |
| 常務理事<br>業務執行理事<br>統括施設長 | 1名 | 常勤<br>(兼務) | 事務長、障害児放課後クラブ施設長、グループホームしえろ施設長を兼ねる |
| 事務員                     | 2名 | 常勤         | 2名                                 |

## 【本部事業について】

- ・ 法人事業方針に基づいて、経営・事業課題に取り組みました。
- ・ 各事業所との連携強化と法人事務局体制の強化に努めました。

## (1) 理事会、評議員会、監事監査の開催及び実施

## ① 理事会・評議員会の開催

|      | 回数 | 開催月                 |
|------|----|---------------------|
| 理事会  | 4回 | 6月(決議の省略)・8月・12月・3月 |
| 評議員会 | 1回 | 6月(決議の省略)           |

## ② 監事監査の実施

|      |          |                    |
|------|----------|--------------------|
| 監事監査 | 5月18日(月) | 令和元年度事業報告、令和元年度決算他 |
|------|----------|--------------------|

## (2) 経営会議の運営

|      | 構成メンバー             | 会議の頻度             | 内容                                      |
|------|--------------------|-------------------|---|
| 経営会議 | 理事長・常務理事<br>施設長・主査 | (原則として)<br>1ヶ月に1回 | 法人運営について、また各事業の運営状況及び経営状況の把握・検討等を行いました。 |

## (3) 本部職員会議

原則として月1回、常務理事(事務長)、主査、主任による職員会議を行い、法人の経営等に関する情報共有の機会を持ちました。

## (4) 各種委員会の運営の補佐

- ・ 令和2年度法人重点目標に取り組むための委員会の補佐を行ないました。

- ① 研修委員会
- ② 虐待防止委員会
- ③ グループホーム建設検討委員会
- ④ 感染症対策委員会
- ⑤ 事業継続計画(BCP)策定委員会
- ⑥ サービス管理責任者会議

(5) 人材確保と人材育成の強化

- ・ 本部として、将来の安定的法人職員組織確立に向けた人材確保の検討を行いました。年度当初に新卒の職員を2名採用しました。7月にやまばとの専任の施設長の設置、またグループホームの開設に向けた求人、職員採用を行いました。令和3年度4月採用に向けた新卒者の採用にも取り組みましたが採用には至りませんでした。
- ・ コロナ禍の中、外部研修がオンライン化するなど研修の形態が従来に比べ変わりましたが、必要に応じた研修参加に取り組みました。また各事業所単位でも研修の実施等を行い福祉に携わる職員として必要な知識・援助技術の向上を図りました。

(6) 法人職員会議

- ・ 感染症拡大防止のため法人職員会議な中止となりました。

(7) 法人内職員研修の開催について

- ・ 法人研修として、「感染症対策・嘔吐物の処理」を実技研修として3グループに分け実施しました。

|            |                               |                          |                           |        |
|------------|-------------------------------|--------------------------|---------------------------|--------|
| 新人職員<br>研修 | 令和2年7月2日<br>(木)<br>9:00～16:30 | 「接客マナー」<br>「コミュニケーション技法」 | (講師)<br>株式会社学宣<br>齋之平 和也氏 | 参加者:3名 |
|------------|-------------------------------|--------------------------|---------------------------|--------|

(8) 職員研究発表会の開催について

令和2年度は開催できませんでした。

(9) 法人経営基盤の安定化への取り組みについて

- ・ 経営会議と連携し、各事業の法人設立後6年間の振り返りと現状分析、また今後の方向性について検証しました。

(10) 事業継続計画(BCP)の策定について

- ・ 事業継続計画(BCP)策定委員会にて、「つばさ・やまばと・本部」、「はくちょう」の事業継続計画(BCP)を策定しました。令和3年度以降も見直しを行っていきます。

(11) 大規模修繕への取り組みについて

- ・ つばさ、やまばと、はくちょうと連携して社会福祉充実計画の生活環境向上のための大規模修繕事業に取り組みました。

(12) 各事業所と連携を図りながら、各事業所の抱える課題の解決に向けてのバックアップに努めました。

- ① 各事業の業務向上と職員の心身の安全が維持できるようサポートに努めました。
- ② 「社会福祉法人おおぞら ハラスメント防止要綱」に伴う相談窓口として職員からの苦情・相談を行ないました。

(令和2年度) 申し立て件数 0件

(13) 規程及び規則等の制定及び改正と労務管理について

- ・ 必要に応じた規定及び規則等の制定及び改正を行いました。
- ・ 社会保険労務士と顧問契約を結び、各種労務管理に関する相談を行ないました。

(14) 研修について

下記の研修に参加しました。

| 月 日                     | 研修テーマ             | 主催 | 参加者          |
|-------------------------|-------------------|----|--------------|
| 令和2年<br>10月5日(月)<br>午後  | 財務会計研修:WEB講習(第1回) | 応研 | 主任<br>主査 2 名 |
| 令和2年<br>10月21日(水)<br>午後 | 財務会計研修:WEB講習(第2回) | 応研 | 主任<br>主査 2 名 |
| 令和3年<br>1月20日(水)<br>午後  | 財務会計研修:WEB講習(第3回) | 応研 | 主任<br>主査 2 名 |

\* 法人内研修

|                    |                       |     |
|--------------------|-----------------------|-----|
| 感染症対策・<br>嘔吐物の処理演習 | 参加日:<br>令和2年11月20日(金) | 3 名 |
|--------------------|-----------------------|-----|

(15) 地域貢献について

- ・ 地域貢献の一環として、「旭が丘東地区センター」の受付業務を行ないました。

|         |      |               |
|---------|------|---------------|
| 令和 2 年度 | 事業報告 | 生活介護<br>はくちょう |
|---------|------|---------------|

|            |  |
|------------|--|
| 総括<br>自己評価 | <p>令和2年4月、七生特別支援学校卒業生(女性)を1名迎え、定員同数の20名で事業をスタートしました。新型コロナウイルスの自粛要請により4月、緊急事態宣言発令後からゴールデンウィーク明けまでの間は限りなく休所に近い自粛運営を行い、連休明けからは利用者を2グループに分け、隔日利用を基本とした運営を行いました。6月からは送迎及び事業所内の生活空間を2グループに分け、毎日の全館消毒、検温、手洗い、手指消毒、密を避ける感染症対策を行いながらの事業運営を行いました。</p> <p>感染症の関係ですべての行事について中止としました。しかし、日常生活の中で利用者にとって行事は生活の見通しをつけるメリハリとなっていることから、七夕や節分、ひな祭りなどの慣習行事に加え、感染症対策を行うことで実施形態は変化するものの、「自粛の中にも楽しみのある生活を」考え、外出喫茶など、購入したおやつを安全な喫食場所でゆっくりと落ち着いた時間を楽しむ趣旨で実施しました。</p> <p>利用者支援については、意思決定支援の機会提供としての、「お楽しみの時間」を昨年の試行結果から月2回の隔週実施とし、内容も定着していることから利用者が選択しやすい状況が確保され、意思決定の機会がしっかりと根付いてきています。しかし、依然として意思表出のわかりにくい利用者への対応に苦慮する場面もあることから、実績の積み重ねが必要です。</p> <p>竣工33年を経過し、経年劣化による大規模修繕として「トイレ改修」「シャワー室改修・洗濯室増設」「作業室給湯設備改修」工事を実施しました。衛生的にも最新のトイレ・シャワー室ができました。</p> |
|------------|--|

【施設概要】

事業の目的

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、重度知的障害者に対し

- (1) 食事、排泄等の介護、日常生活上の支援
- (2) 軽作業等の生産活動や創作的活動の機会の提供
- (3) (1)や(2)を通じた身体能力、日常生活能力の維持向上

を中心に、情緒安定を基盤としたうえで、個々の利用者の心身の状況に応じた、適切な介護を提供し、利用者の社会的自立への働きかけを行いました。

職員配置

(令和3年3月31日現在)

|           |     |                                      |
|-----------|-----|--------------------------------------|
| 施設長       | 1名  | 常勤職員 (相談支援事業責任者を兼務)                  |
| サービス管理責任者 | 1名  | 常勤職員 専従                              |
| 生活支援員     | 14名 | 常勤職員 6名<br>非常勤職員 8名<br>(常勤換算: 12.6名) |
| 看護師       | 1名  | 非常勤職員(常勤換算:0.05名)                    |
| 嘱託医       | 1名  | 嘱託(精神科医)                             |

【施設運営方針について】

運営方針項目をさらに進めるため、令和2年度社会福祉法人おおぞら事業計画に則り、職員一人ひとりが事業所経営の視点に立ち、主体的に行動し意識改革に努め、事業の継続や安定性を保ちながら、創意工夫という柔軟性のある運営を目指しました。

【令和2年度重点目標について】

|   |   |  |
|---|---|--|
| ① | 研修成果を発表し、現場に生かし、職員育成に努めます。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症による研修実施形態の変化に伴い、ZOOMによるオンライン研修会に参加しました。</li> <li>・ 研修会の開催そのものが縮小されていることから、研修成果の発表が今一つ積極的に実施できませんでした。</li> <li>・ 虐待防止委員会による定期的なセルフチェックを基に会議で虐待防止について啓発研修を行いました。</li> <li>・ 研修員会による感染症対策研修では、委員がグループごとにファシリテーターとなり研修の進行、調整をする経験をしました。</li> </ul> |
| ② | 法人委員会と連携し災害時事業継続計画(BCP)を作成し、計画に沿った事業整備を行います。                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業所ごとに災害時事業継続計画(BCP)を作成しました。委員会にて検討を行い、今後定期的な見直しを行いながら実効性の高い計画に仕上げていきます。</li> </ul>   |
| ③ | 人事評価制度におけるチャレンジシートの作成活用により法人理念の理解と、虐待防止や人権擁護など職員のスキルアップと個人面談による人材育成に努めます。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年度当初にチャレンジシートを記入し、定期面談及び随時面談時に目標確認を行い、達成率を自己評価させることで、意識強化を図り実践を促しました。</li> </ul>  |
| ④ | 福祉サービス第三者評価の結果を受けて、改善、向上に努めます。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議での報告機会を増やし、学びの共有に努めました。</li> <li>・ ボランティア等との活動時の誓約書の取り交わしは、感染症による活動自粛により進んでいません。</li> <li>・ BCPを作成し、委員会にて検討、定期的な見直しを進めていきます。</li> </ul>   |
| ⑤ | 利用率の向上  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度は平均利用実績は83.2%でした。</li> </ul>   |

【新規事業について】

- (1) ・ 法人研修委員会・感染症委員会との連携の下、法人研修では委員がグループごとの研修の進行役を行いました。所内研修ではグループワークによるチーム支援力の強化を行いました。
- (2) ・ 意思決定支援の一環として昨年度試行した「お楽しみの時間」のプログラム選択機会を増やし、利用者の意思発信をより丁寧に、正確にとらえる試みを継続しました。プログラムは定着し、参加の幅に広がりが出て、利用者の能動的な動きが増えてきており、意思表示の理解が支援者にも深まっています。

【作業支援方針について】

個別支援計画に基づき、一人一人の興味・関心・能力を把握し、自己選択、自己決定を大切に作業支援を行いました。

作業を通して機能維持や向上、集中力や持続力、責任感や創造力へ働きかけをしました。情緒安定を図りながら社会活動への参加機会の提供を行いました。

【生活支援方針について】

「個別支援計画」に基づき、一人一人の状態にあった支援を行いました。

日中活動における提供プログラムの中で必要かつ適正な支援を行いました。

排泄、食事、更衣など日常生活動作や掃除や交通ルール等日常生活関連動作の働きかけを通して集団意識などの働きかけを行いました。

【保健衛生について】

健康の維持促進、疾病の予防、早期発見を目的に連絡帳による家庭との連携を密に支援をしました。

- (1) 年2回の健康診断を実施しました。  
6月、協力医療機関(日野台診療所)にて実施  
1月、嘱託医による聴打診の実施
- (2) 2ヶ月に1回、奇数月下旬に嘱託医(精神科)による相談日を設けました。

- (3) 週1回看護師による健康状態の把握と保健衛生対応を行いました。
- (4) 毎月上旬に体重・血圧を測定し、記録を家庭にも通知しました。
- (5) 身体機能の低下の予防と体力維持のため、体を動かす促しを積極的に行いました。

**【食事の提供について】**

委託による給食提供を行いました。業者は、価格はもとより、安心安全な食材使用や季節感のあるメニューの豊富さなどを基準に選定しました。

|      |        |         |     |         |      |         |
|------|--------|---------|-----|---------|------|---------|
| (実績) | 利用者    | 4,013 食 | 職 員 | 1,020 食 | 総提供数 | 5,058 食 |
|      | ボランティア | 1 食     | 実習生 | 24 食    |      |         |

**【送迎について】**

生活介護事業の利用促進と福祉の増進を図ることを目的に、送迎を必要とする利用者については、送迎サービスの提供をしました。

令和2年度、年間延べ利用実績は 7,602名でした。

月別送迎実績

|     |     |     |     |     |     |       |           |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----------|
| 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 小計(1) |           |
| 391 | 307 | 771 | 718 | 661 | 700 | 3,548 |           |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 小計(2) | 合計(1)+(2) |
| 765 | 638 | 660 | 643 | 589 | 759 | 4,054 | 7,602 名   |

**【家庭との連携について】**

利用者の状況を把握するため、家庭との連携を密にし、より利用者のニーズに合った支援を行うため、次のことを実施しました。

- (1) 感染症の影響で参集しての家族会は実施できませんでした。文書により近況を含め報告しました。
- (2) 毎日の利用で連絡帳、電話連絡等により家族との意思疎通を図りました。
- (3) 支援計画の説明、修正時には希望により面談を行いました。
- (4) 家族との合同学習会、施設見学会は計画、実施できませんでした。

**【関係機関との連携について】**

利用者の継続した地域生活と充実した生活のために、利用者、ご家族了承の下、利用しているサービス提供機関と連携し、協力を努めました。

**【地域交流について】**

法人理念にもあるように「ともに歩む事業体」「地域福祉に貢献できる事業体」として、社会の一員としての自覚を持ち、地域社会に親しみやすい関係づくりに努めました。  
各グループごとに6月以降、8回の近隣の清掃「地域清掃」を行いました。  
地域の要望に応え、日野台地区センターの管理・受付業務を行ないました。

【ボランティアの受け入れについて】

感染症の影響でボランティアの受け入れはありませんでした。

(延べ人数)

|          |    |          |    |          |    |
|----------|----|----------|----|----------|----|
| 行事ボランティア | 0名 | 活動ボランティア | 0名 | 体験ボランティア | 0名 |
|          |    |          |    | 総計       | 0名 |

【実習生の受け入れについて】

(1) 福祉施設・保育実習<大学等より>

|          |     |          |    |
|----------|-----|----------|----|
| 介護等体験実習生 | 10名 | 社会福祉士実習生 | 1名 |
|----------|-----|----------|----|

(2) 特別支援学校等現場実習

・実習生 2名

【会議について】

定例・随時の会議を次のとおり開催しました。

|       |    |       |    |
|-------|----|-------|----|
| 職員朝礼  | 毎日 | 支援員終礼 | 毎日 |
| 職員会議  | 8  | 支援員会議 | 33 |
| ケース会議 | 3  | 総括会議  | 11 |

【職員研修について】

生活介護事業の目的達成及び職員の資質・知識及び技能の向上のために各種研修会、講演会等に積極的に参加し、多様化するニーズへ対応できる専門性を高め、事業に活かす努力をしました。

・施設内研修(OJT)

職員会議において施設長・サービス管理責任者より虐待防止及び基本的接遇・自閉症支援における支援者の姿勢に関する研修を実施しました。日常支援における言葉遣いや声の強弱、表情や呼称について具体的な場面に応じたOJTを実施しました。

・下記の通り研修に参加しました。

|                |     |   |                    |     |    |
|----------------|-----|---|--------------------|-----|----|
| 東社協 知的発達障害部会   |     |   | 東京都通所活動施設職員研修会     |     |    |
| ご家族とのコミュニケーション | 支援員 | 1 | 高齢者の知的障害者の支援       | 支援員 | 1名 |
| 人権を守るってどういうこと? | 支援員 | 1 | 東京都立多摩総合精神保健福祉センター |     |    |
| 虐待防止・権利擁護研修    | 支援員 | 1 | 虐待防止研修②応用編         | 支援員 | 1  |
| 日野市社会福祉協議会     |     |   | 精神保健福祉研修(後期)       | 支援員 | 1  |
| 身体拘束に頼らないケア    | 支援員 | 1 | 名                  |     |    |



\*事業所内研修

|         |                 |     |
|---------|-----------------|-----|
| 事例検討研修会 | 実施日:令和3年1月8日(金) | 14名 |
|---------|-----------------|-----|

\*法人内研修

|                    |                              |     |
|--------------------|------------------------------|-----|
| 感染症対策・<br>嘔吐物の処理演習 | 参加日:<br>令和2年11月20日(金)、27日(金) | 11名 |
|--------------------|------------------------------|-----|

【修繕について】

- ・ トイレ改修工事 1件
- ・ シャワー室改修・洗濯室増設工事 1件
- ・ 作業室内給湯設備改修工事 1件

【安全管理について】

日常支援における安全管理のための環境整備に努めました。また、利用者の体調変化等に気を配り、異変等があった場合は早期に家庭と連絡を取り適切に対応しました。

- (1) 防災対策として以下を実施しました。

|      |     |
|------|-----|
| 避難訓練 | 10回 |
|------|-----|

- (2) 防犯対策

事業所周辺の整理整頓に心がけるほか、必要に応じ警備会社と連携を行いました。

【緊急時の対応について】

- (1) 事故等、緊急対応が必要な事態が生じた場合は、「危機管理マニュアル」に基づいて職員が速やかに適切な対応、行動がとれるよう努めました。
- (2) 各家庭との連絡については、電話連絡網や個別対応により速やかな対応を図りました。
- (3) 警備会社とは、深夜、土曜、日曜日および祝祭日における緊急事態についても、職員に連絡が入り、連携して対応できるようにしました。

【虐待防止のための措置について】

ヒヤリハットや、毎日の終礼で職員個々人が振り返りを行うとともに、職員会議での定期的な意識啓発を実施しました。法人虐待防止委員会による「虐待防止マニュアル」にのっとり、職員セルフチェックリストを実施し、虐待防止マネージャーによる事業所支援現場の見学受け入れ、会議参加により虐待防止意識の啓発に努めました。

【個人情報保護の措置について】

「社会福祉法人おおぞら個人情報保護規程」、「福祉関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」等に沿って、個人情報の正確性及び重要性を十分認識し、適正な取り扱いに努めました。

個人情報の取得時には、個人情報の使用目的を利用者に理解いただき、同意を得た上で情報を取得しました。また、個人情報の適正管理と安全管理に適切、迅速かつ効率的な対応ができるように、責任体制を明確化しました。

更に、利用者が気軽に問い合わせることができるような体制づくりに努めました。

【苦情解決について】

苦情はありませんでした。  
 家族からの相談等に関しては誠意をもって対処し、適切に対応することができました。

【環境負荷の軽減・配慮について】

資源ごみ等の分別及び印刷物の裏紙使用等の徹底により、廃棄物の削減を行うとともに、電気、ガス、ガソリン等の使用量を可能な限り減らし、環境への配慮を行いました。

週間・日課表(別紙1参照)

年間行事実施(別紙2参照)

|            |   |                                    |  |              |
|------------|---|------------------------------------|--|--------------|
| 利用状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ利用者数 4,077名、年間平均稼働率 83.9%、1日平均利用者数 16.8人でした。</li> <li>・令和2年度中の新規登録者1名。<br/>退所者0名<br/>令和2年度末、定員20名に対して登録者人数は20名です。</li> <li>・送迎サービス利用実績は述べ 7,602名でした。</li> </ul> <p>※ 「年齢障害別状況及び障害程度区分別利用者状況」(別表1-1)、<br/>                 「月別利用状況」(別表1-2)参照</p> |                                    |  |              |
| 修繕<br>実施状況 | 実施日   | 修繕項目                               | 施工業者等                                      | 金額           |
|            | 令和2年9月18日～27日   | トイレ改修工事                            | キングランリニューアル株式会社                            | 10,450,000 円 |
|            | 令和2年10月17日～11月3日  | シャワー室・洗濯室増設工事                      | キングランリニューアル株式会社                            | 3,190,000 円  |
|            | 令和3年3月27日～28日   | 作業室給湯設備改修工事                        | キングランリニューアル株式会社                            | 759,000 円    |
| 事故処理<br>状況 | 発生年月日   | 事故内容                               | 処理状況                                       |              |
|            | 令和2年11月10日  | 利用者車いすでの転倒・落下                      | 協力医療機関に受診・処置。家庭へ報告。                        |              |
|            | 令和2年11月25日<br>令和3年1月25日   | パニック利用者対応により頭部裂傷<br>支援中に顔面にものが当たる。 | 脳神経外科受診により縫合処置。労災適用。<br>応急処置後脳神経外科受診、労災適用。 |              |

# 週間表・日課表

(別紙1)

|       | 月                       | 火                       | 水                          | 木                       | 金                                     |                         |                         |
|-------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|-------------------------|---------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 8:30  |                         |                         |                            |                         |                                       |                         |                         |
| 8:35  | 職員朝会・支援員朝会              |                         |                            |                         |                                       |                         |                         |
| 9:55  | 送迎                      |                         |                            |                         |                                       |                         |                         |
| 10:05 | 登所・排泄・着替え・他             |                         |                            |                         |                                       |                         |                         |
| 10:30 | 朝会<br>音楽・体操             | 朝会<br>音楽・体操             | プログラム<br>全体<br>リズム体操<br>運動 | 朝会<br>音楽・体操             | 朝会<br>音楽・体操                           | 朝会<br>音楽・体操             |                         |
|       | 作業                      | 作業                      |                            | 作業                      | リトミック                                 | 作業                      | 作業                      |
|       | 屋外作業・缶回収他               | 屋外作業・缶回収他               |                            | 屋外作業・缶回収他               | 原則として<br>月2回                          | 屋外作業・缶回収他               | 屋外作業・缶回収他               |
|       | 屋内作業<br>缶作業<br>手芸<br>ほか | 屋内作業<br>缶作業<br>手芸<br>ほか |                            | 屋内作業<br>缶作業<br>手芸<br>ほか |                                       | 屋内作業<br>缶作業<br>手芸<br>ほか | 屋内作業<br>缶作業<br>手芸<br>ほか |
| 11:30 | 〃                       | 〃                       | 〃                          | 〃                       | 〃                                     | 〃                       |                         |
| 11:40 | 排泄・着替え・休息他              |                         |                            |                         |                                       |                         |                         |
| 12:15 | 昼食                      |                         |                            |                         |                                       |                         |                         |
| 13:30 | 後片付け・歯磨き・休憩             |                         |                            |                         |                                       |                         |                         |
| 14:30 | 作業<br>創作<br>散歩<br>ドライブ  | 作業<br>創作<br>散歩<br>ドライブ  | 作業<br>創作<br>散歩<br>ドライブ     | ゆとりの時間<br><br>掃除・余暇時間   | 作業<br>創作<br>散歩<br>ドライブ<br><br>お楽しみの時間 |                         |                         |
| 14:40 | お茶の時間                   |                         |                            | 着替え・排泄<br>帰宅準備          | お茶の時間                                 |                         |                         |
| 15:00 | 余暇時間                    |                         |                            | 帰りの会                    | 余暇時間                                  |                         |                         |
| 15:10 | 着替え・排泄                  |                         |                            | 送 迎                     | 着替え・排泄                                |                         |                         |
| 15:20 | 帰宅準備                    |                         |                            |                         | 帰宅準備                                  |                         |                         |
| 15:30 | 帰りの会                    |                         |                            |                         | 帰りの会                                  |                         |                         |
| 15:40 | 送 迎                     |                         |                            |                         | 送 迎                                   |                         |                         |
| 17:00 |                         |                         |                            |                         |                                       |                         |                         |

| 令和2年度 |  | 年間行事実施      |  |                           |                        | はくちょう                |  |
|-------|--|-------------|--|---------------------------|------------------------|----------------------|--|
| 月     | 所内行事   |             | 所外行事                                     |                           | その他                    |                      |  |
|       | 行事名  | 実施日         | 行事名                                      | 実施日                       | 行事名                    | 実施日                  |  |
| 4     | 端午の節句  | 4/20～       |  |                           |                        |                      |  |
| 5     |  |             |  |                           |                        |                      |  |
| 6     |  |             |  |                           | 利用者健康診断                | 6/30                 |  |
| 7     | 七夕   | 7/3         |  |                           | 利用者健康診断                | 7/7                  |  |
| 8     |  |             |  |                           | 嘱託医相談日                 | 8/28                 |  |
| 9     | クッキング  | 9/4<br>25   | 外出喫茶                                     | 9/9～<br>28                | 嘱託医相談日                 | 9/25                 |  |
| 10    | クッキング  | 10/16<br>30 |  |                           | インフルエンザ予防接種            | 10/29                |  |
| 11    | クッキング  | 11/27       | 買い物・外食<br>「はくちょう作品展」出展・見学<br>〈豊田市民ギャラリー〉 | 11/9～<br>27<br>11/4～<br>8 | 法人研修<br>法人研修<br>嘱託医相談日 | 11/20<br>27<br>11/27 |  |
| 12    | クッキング  | 12/4<br>18  | 招待行事<br>(援農の会)「収穫祭」<br>クリスマス会<br>〈はくちょう〉 | 12/11<br>12/11            |                        |                      |  |
| 1     | クッキング  | 1/22        |  |                           | 所内研修会<br>嘱託医相談日・検診     | 1/8<br>1/29          |  |
| 2     | 節分・豆まき   | 2/5         |  |                           |                        |                      |  |
| 3     | ひなまつり  | 3/5         |  |                           | 嘱託医相談日                 | 3/12                 |  |
| 備考    | ※1 その他、身体測定を毎月行いました。避難訓練を10回行いました。<br>※2 利用者の誕生日に誕生会を行ないました。<br>※3 「リズム体操」(年8回)、「リトミック」(年21回)、「運動」(年6回)行ないました。<br>※4 グループ毎に計8回の地域清掃に取り組みました。 |             |  |                           |                        |                      |  |

年齢障害別状況及び障害支援区分別利用者状況

(別表1-1)

(令和3年3月31日現在)

| 年齢別       | 性   | ～29歳 |   | 30～39歳 |   | 40～49歳 |   | 50～59歳 |   | 60歳以上 |    | 計  |
|-----------|-----|------|---|--------|---|--------|---|--------|---|-------|----|----|
|           |     | 男    | 女 | 男      | 女 | 男      | 女 | 男      | 女 | 男     | 女  |    |
| 愛の手帳      | 1度  | 1    |   |        |   |        |   |        |   |       |    | 1  |
|           | 2度  | 1    | 1 | 1      | 2 | 4      | 5 | 1      | 1 |       |    | 16 |
|           | 3度  |      | 1 |        |   |        |   |        |   |       |    | 1  |
|           | 4度  |      |   |        |   |        |   | 1      |   | 1     |    | 2  |
|           | 小計  | 2    | 2 | 1      | 2 | 4      | 5 | 2      | 1 | 1     | 0  | 20 |
| 障害支援区分    | 区分1 |      |   |        |   |        |   |        |   |       |    | 0  |
|           | 区分2 |      |   |        |   |        |   |        |   |       |    | 0  |
|           | 区分3 |      |   |        |   |        |   |        |   | 1     |    | 1  |
|           | 区分4 |      | 1 |        |   | 1      |   | 1      |   |       |    | 3  |
|           | 区分5 |      |   |        |   |        |   | 1      |   |       |    | 1  |
|           | 区分6 | 2    | 1 | 1      | 2 | 3      | 5 |        | 1 |       |    | 15 |
| 小計        | 2   | 2    | 1 | 2      | 4 | 5      | 2 | 1      | 1 | 0     | 20 |    |
| 精神保健手帳所持者 |     | 1    |   |        |   |        |   | 2      |   |       |    | 3  |
| 身障手帳保有者   |     |      |   |        |   | 2      |   |        | 1 |       |    | 3  |

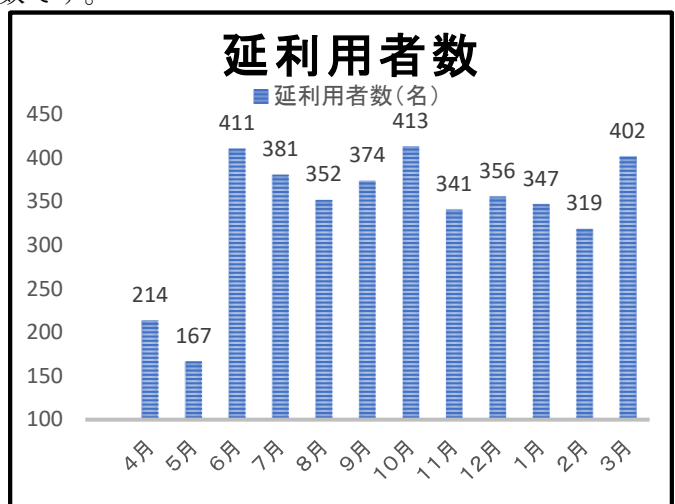
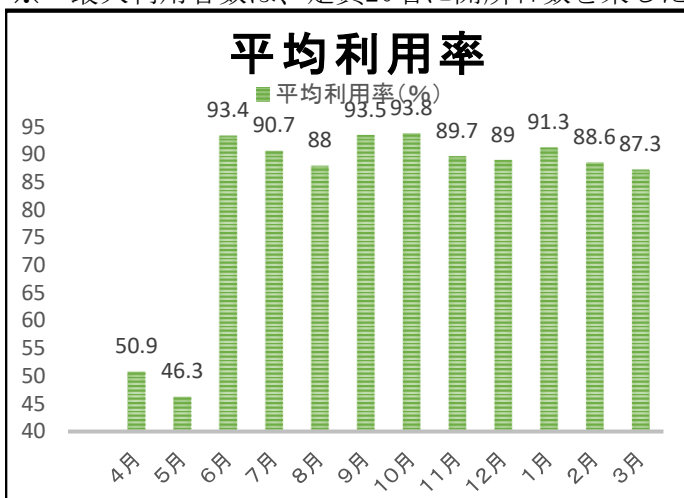
※ 在籍者の最年少は19歳、最年長は61歳です。  
平均年齢は、43.3歳でした。(男性：45.4歳 女性：41.0歳)

月別利用状況

(別表1-2)

| 月        | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 小計    |       |   |
|----------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|---|
| 開所日数     | 21   | 18   | 22   | 21   | 20   | 20   | 122   |       |   |
| 定員数      | 20   | 20   | 20   | 20   | 20   | 20   | 20    |       |   |
| 在籍者数     | 20   | 20   | 20   | 20   | 20   | 20   | —     |       |   |
| 最大利用者数   | 420  | 360  | 440  | 420  | 400  | 400  | 2,440 |       |   |
| 延利用者数    | 214  | 167  | 411  | 381  | 352  | 374  | 1,899 |       |   |
| 平均利用率(%) | 50.9 | 46.3 | 93.4 | 90.7 | 88.0 | 93.5 | 77.8  |       |   |
| 月        | 10   | 11   | 12   | 1    | 2    | 3    | 小計    | 年間集計  |   |
| 開所日数     | 22   | 19   | 20   | 19   | 18   | 23   | 121   | 243   | 日 |
| 定員数      | 20   | 20   | 20   | 20   | 20   | 20   | 20    | 20    | 人 |
| 在籍者数     | 20   | 20   | 20   | 20   | 20   | 20   | —     | —     | 人 |
| 最大利用者数   | 440  | 380  | 400  | 380  | 360  | 460  | 2,420 | 4,860 | 名 |
| 延利用者数    | 413  | 341  | 356  | 347  | 319  | 402  | 2,178 | 4,077 | 名 |
| 平均利用率(%) | 93.8 | 89.7 | 89.0 | 91.3 | 88.6 | 87.3 | 90.0  | 83.8  | % |

※ 定員数をもとに、算出した利用状況です。  
※ 最大利用者数は、定員20名に開所日数を乗じた数です。



|         |      |                 |
|---------|------|-----------------|
| 令和 2 年度 | 事業報告 | 就労継続支援B型<br>つばさ |
|---------|------|-----------------|

総括  
自己評価

第1回緊急事態宣言が発令され、つばさでも4月10日から5月6日までは施設を閉所し、家庭での対応が困難な利用者10名程度を預かり支援しました。また、5月7日から5月29日までは、利用者を2つのグループに分け、週2日程度の通所支援で対応しました。

令和2年度は、利用者の入所、退所は有りませんでした。3月31日現在の利用者の登録は、男性18名、女性14名の32名でした。コロナ禍の真っ只中において、施設として感染予防については徹底して行いました。利用者が密になることを避けるために作業、食事、朝礼、ミーティングは全て2部屋で行い、送迎に関しても送迎車の台数を増やし、増便をして対応に当たりました。また、感染症委員会によるマニュアルの作成、嘔吐物の処理についての職員研修を実施し、利用者が安心して生活出来るとともに、職員が安心して働ける環境を整えました。

作業では、既存の作業の受注が大幅に減る中で、日野市より、第六小学校の校舎外の花壇、植栽の整備事業を新たに受注し、併せて小学生との交流も図ることが出来ました。作業収入はほぼ前年度並みで、一人当たりの平均工賃は若干上がりました。

余暇支援としては外出を伴うもの、大空祭は中止とし、お楽しみ行事として、月1回施設内でのボウリングや公園への散歩等を取入れ、作業に向かう気持ちを高めました。

また、職員では生活支援員1名を採用し、8名で利用者支援にあたりました。今後も利用者が生き生きつばさに通えることが出来るよう、家族と協力して満足度の高い支援を提供出来る様努力します。

**【施設概要】**

事業の目的

通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のある障害のある方に対し、生産活動などの機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行いました。

職員配置

(令和3年3月31日現在)

|           |    |                            |
|-----------|----|----------------------------|
| 施設長       | 1名 | 常勤職員                       |
| サービス管理責任者 | 1名 | 常勤職員                       |
| 生活支援員     | 7名 | 常勤職員 4名・非常勤職員 3名(常勤換算1.3名) |
| 職業指導員     | 1名 | 常勤職員                       |
| 目標工賃達成指導員 | 1名 | 常勤職員                       |
| 運転手       | 1名 | 非常勤職員<br>(常勤換算: 0.5名)      |
| 看護師       | 1名 | 非常勤職員                      |

**【施設運営方針について】**

利用者一人ひとりが生きがいのある生活を送ることが出来るよう、作業支援を中心に生活支援、余暇支援を充実させました。

また、利用者が日々生き生きとした施設生活を送ることが出来るよう、職員は利用者個々の個別支援計画に基づき支援を実施しました。

**【令和2年度重点目標について】**

|           |                     |
|-----------|---------------------|
| ① 作業収入の増額 | 作業収入は7,508,421円でした。 |
|-----------|---------------------|

|   |             |  |
|---|-------------|--|
| ② | 作業工賃の増額     | 平均工賃は13,000円を目指しましたが、平成2年度の平均工賃は12,935円でした。(前年度比 877円増)            |
| ③ | 土曜活動の参加者の拡大 | 土曜活動は実施しませんでした。  |
| ④ | 登録者及び稼働率の向上 | 延利用者数は8,000名を目指しましたが、7,149名でした。(前年度比 706名減)                        |
| ⑤ | 虐待防止等の研修の参加 | リモートによる虐待防止研修に参加しました。  |
| ⑥ | アンケート調査の実施  | 利用者個別に作業、行事についての満足度を聞き取り調査をし、必要に応じて担当する作業の変更や、新しい行事の取入れ等運営に活かしました。 |
| ⑦ | 地域貢献        | 自治会の夏祭りが中止となり参加することはできませんでした。                                      |
| ⑧ | BCPの作成      | 大規模災害時に早期に事業を再開出来るように、職員全員にアンケート調査を実施し、事業継続計画(BCP)を作成しました。         |

【令和2年度新規事業について】

|   |                 |  |
|---|-----------------|--|
| ① | 建物壁面のタイルの検査及び張替 | 建物壁面のタイル補修工事第2期行い、北側のタイルの張り替え工事を実施しました。(9,000,000円 やまばとと折半)                      |
| ② | 屋上防水工事          | 建築後35年以上が経過し屋上のドレン周り、保護コンクリートの劣化が目立つため、屋上全面にウレタン防水工事を実施しました。(9,800,000円 やまばとと折半) |

【実施事業について】

|         |            |
|---------|------------|
| 作業全体の収入 | 7,508,421円 |
|---------|------------|

|   |      |  |
|---|------|--|
| ① | 作業科目 | (自主生産)<br>・陶芸品、石鹸等の製造販売<br>(受託作業)<br>・封入・封緘業務<br>・市内5箇所の公園清掃<br>・箱折<br>・やまばとの清掃<br>・日野市指定のごみ袋の販売<br>(その他)<br>・資源物の回収(新聞紙・ダンボール・アルミ缶等)<br>・自動販売機の管理・第六小学校の花壇等の手入れ |
|---|------|--|

|       |         |   |       |         |       |         |
|-------|---------|---|-------|---------|-------|---------|
| ②     | 作業支援方針  | 利用者個々の適性や興味等を勘案し、個別支援計画及び作業支援計画に基づき支援しました。  |       |         |       |         |
| ③     | 工賃の支払   | 売上から必要経費を控除した金額を毎月10日に工賃として支給しました。<br>・工賃：延372人支給総額<br>4,812,143円 (前年度比 13,051増)<br>・月額工賃実績<br><table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>12,935円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>12,058円</td> </tr> </table> | 令和2年度 | 12,935円 | 令和元年度 | 12,058円 |
| 令和2年度 | 12,935円 |   |       |         |       |         |
| 令和元年度 | 12,058円 |   |       |         |       |         |

### 【生活支援方針について】

- (1) つばさを利用する人達の個人の尊厳が保持され、心身ともに健やかに一人ひとりの個性に応じた施設生活が営めるように適切な福祉サービスを提供しました。利用者の支援にあたっては、「個別支援計画」に十分留意し、家族と協力し支援しました。

|              |  |
|--------------|--|
| ① 日常生活       | 食事中のマナーや歯磨き、毎日の服装等、日常生活に係わる支援を行いました。                   |
| ② 地域社会を通じた活動 | 近隣自治会の夏まつり、大空祭等は中止となり、活動に参加することはできませんでした。              |
| ③ 余暇活動       | クラブ活動やお楽しみ会等、施設内での行事を中心とした余暇支援、生活支援を目的とした様々な活動を提供しました。 |
| ④ 行事         | (別紙2参照)  |

### 【保健衛生について】

利用者の健康状態を常に把握し必要な対応をしました。

- (1) 作業室、食堂に手作りのアクリル板約30台を設置しました。また、空気清浄機を各部屋に設置し、足踏み式のアルコール消毒機も購入し感染予防に努め、利用者の通所前と通所後の2回、全部屋の消毒を行いました。また、検温についても1日2回測定しました。
- (2) 新型コロナウイルスへ感染の疑いが生じた場合の対応マニュアルを作成し、職員に周知徹底しました。また、嘔吐物の処理キッドを整理し、実践形式での嘔吐物の処理方法について研修しました。
- (3) コロナウイルス対策として、ほぼ利用者全員を車両による送迎に切り替えました。送迎車両は今までの2台から4台に増やし、一度に乗車する人数を減らすため送迎回数を増やし、感染予防に努めました。
- (4) 利用者の家族向けに、施設で行っている感染症対策について分かり易く写真入りで状況をお知らせしました。また、毎月のおたより等で健康に関する情報を提供し、健康意識の啓蒙と、疾病、事故防止にも努めました。
- (5) 協力医療機関でもある日野台診療所及びつばさにおいて、身長、体重、レントゲン、血圧、血液検査、問診等の健康診断を実施しました。また、施設においてインフルエンザの予防接種も行いました。
- (6) 各利用者の衛生面及び健康状態を常に把握するために、下記の内容を実施しました。

|                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| ・ トレーニング            | 毎日（ラジオ体操）                |
| ・ 健康診断              | 1回（血液検査、問診、尿・腸内細菌検査、聴打診） |
| ・ インフルエンザの予防接種      | 1回                       |
| ・ 大掃除               | 12回（各部屋の清掃）              |
| ・ 手すり、トイレ、各部屋の清掃・消毒 | 毎日実施                     |

### 【食事の提供について】

経費の節減、継続的な給食事業を実施するために、給食事業を委託しました。  
委託先：一富士フードサービス(株)

### 【就労対策について】

就労に必要な情報の収集等を行いました。

### 【家庭との連携について】

家族会は開催できませんでしたので、電話やおたよりで情報を提供しました。



|              |            |
|--------------|------------|
| ・ 家族会        | 実施できませんでした |
| ・ 担当支援員との懇談会 | 実施できませんでした |

(家族との合同行事)

|        |    |
|--------|----|
| ・ 大空祭  | 中止 |
| ・ もちつき | 中止 |

【関係機関との連携について】

日野市及び特別支援学校との連携を深め情報交換を行いました。新規利用者を獲得することが出来ませんでした。

【地域交流について】

地域との交流事業は実施できませんでした

【ボランティアの受け入れについて】

ボランティアの受け入れは行いませんでした。

【実習生の受け入れについて】

|                   |    |
|-------------------|----|
| 特別支援学校等(現場実習)     | 6名 |
| 特別支援学校等(インターンシップ) | 0  |
| 免許法の特例による介護等体験実習  | 9名 |

【会議について】

下記の通り、開催しました。

|       |     |
|-------|-----|
| 支援員会議 | 1回  |
| ケース会議 | 12回 |
| 評定会議  | 2回  |
| 職員会議  | 2回  |

【職員研修について】

職員は、職務遂行に全力をあげるとともに、多様化する需要に対応できるよう自己研鑽により専門性を磨き、利用者支援の向上に努めました。

下記の通り研修に参加しました。

| 日 時        | 内 容                | 参加者 |    |
|------------|--------------------|-----|----|
| 令和2年7月2日   | 初任者研修              | 支援員 | 2名 |
| 令和2年12月15日 | 新型コロナウイルスを正しく知ろう   | 施設長 | 1名 |
| 令和2年12月16日 | 新型コロナウイルス感染に備えるBCP | 施設長 | 1名 |
| 令和3年2月8日   | 令和3年度報酬改定に関する研修    | 施設長 | 1名 |
| 令和3年2月8日   | 令和3年度東京都行政説明       | 施設長 | 1名 |
| 令和3年3月13日  | 人権擁護研修             | 支援員 | 2名 |

＊法人内研修「感染症対策・嘔吐物の処理(演習)」

|            |                    |    |
|------------|--------------------|----|
| 令和2年11月20日 | 「感染症対策・嘔吐物の処理(演習)」 | 5名 |
| 令和2年11月27日 | 「感染症対策・嘔吐物の処理(演習)」 | 7名 |
|            |                    |    |

＊ 感染症委員会主催による実践形式での研修を実施しました。

【修繕について】

下記のとおり計画的に修繕を実施しました。

| 実施日        | 修繕項目            | 施工業者           | 金額          |
|------------|-----------------|----------------|-------------|
| 令和2年4月10日  | 外壁タイルの補修工事(北面)  | キングランリニューアル(株) | 4,750,000 円 |
| 令和2年11月20日 | 屋上防水工事          | キングランリニューアル(株) | 4,900,000 円 |
| 令和2年12月5日  | 外壁タイルの補修工事(駐輪場) | キングランリニューアル(株) | 1,737,500 円 |

【安全管理について】

(1) 防災対策

消防計画に基づきに火災を想定した避難訓練を実施しました。

(2) 訓練等実施状況

事業所内、事業所外で利用者の安全を図るため下記のとおり訓練を実施しました。

|               |      |
|---------------|------|
| ① 火災を想定した避難訓練 | 6回実施 |
| ② 交通安全指導      | 随時実施 |

【緊急時の対応について】

|   |  |
|---|--|
| ① | 自然災害時等の緊急の家庭への連絡については、電話連絡網やメールにより、速やかな対応を図りました。             |
| ② | 警備会社とは、深夜、土・日曜日及び祝祭日における緊急事態についても、職員に連絡が入り、連携して対応できるようにしました。 |
| ③ | 緊急時対応マニュアルを整備し、組織、任務分担を整備し、万一の緊急事態にも、速やかに適切な対応がとれるようにしました。   |

【虐待防止のための措置について】

ヒヤリハットや、毎日の終礼で職員個々人が振り返りを行うとともに、職員会議での定期的な意識啓発を実施しました。法人虐待防止委員会による「虐待防止マニュアル」にのっとり、職員セルフチェックリストを実施し、虐待防止マネージャーによる事業所支援現場の見学受け入れ、会議参加により虐待防止意識の啓発に努めました。

【個人情報保護の措置について】

「社会福祉法人おおぞら個人情報保護規程」、「福祉関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」等に沿って、個人情報の正確性及び重要性を十分認識し、適正な取り扱いに努めました。

個人情報の取得時には、個人情報の使用目的を利用者に理解いただき、同意を得た上で情報を取得しました。また、個人情報の適正管理と安全管理に適切、迅速かつ効率的な対応ができるように、責任体制を明確化しました。

【苦情解決について】

利用者及び家族からの苦情はありませんでした。  
家族からの相談等に関しては誠意を持って対処し、適切に対応することができました。

【環境負荷の軽減・配慮について】

資源ごみ等の分別及び印刷物の裏紙使用等の徹底により、廃棄物の削減を行うとともに、電気、ガス、ガソリン等の使用量を可能な限り減らし、環境への配慮を行いました。

週間・日課表(別紙1参照)

年間行事実施(別紙2参照)

|        |   |      |      |
|--------|---|------|------|
| 利用状況   | ・延べ利用者数7,149名、年間平均稼働率73.55%、1日平均利用者数29.4人でした。<br>・令和2年度末、定員40名に対して登録者人数は32名です。<br><br>※「年齢障害別状況及び障害程度区分別利用者状況」(別表1-1)、<br>「月別利用状況」(別表1-2)参照 |      |      |
| 事故処理状況 | 発生年月日<br>事故はありませんでした。   | 事故内容 | 処理状況 |

# 週 間 ・ 日 課 表

(別紙1)

| 時 間   | 月 曜      | 火 曜   | 水 曜 | 木 曜 | 金 曜  | 毎月第1及び第3<br>土曜日 |       |
|---|----------|-------|-----|-----|------|-----------------|-------|
| 9:00<br><br>9:15<br><br>9:30<br><br>12:00<br><br>13:00<br><br>15:00<br><br>15:35<br><br>15:45<br><br>15:55<br><br>16:00 |          |       |     |     |      | 8:30            |       |
|   | 登 所・更 衣  |       |     |     |      | 土曜活動<br>(中止)    |       |
|   | ミーティング   |       |     |     |      |                 |       |
|   | トレーニング   |       |     |     |      |                 |       |
|   | 作 業 開 始  |       |     |     |      |                 |       |
|   | 昼 食・休 憩  |       |     |     |      |                 |       |
|   | 作業開始     |       |     |     | 作業開始 |                 |       |
|   |          | クラブ活動 |     |     |      |                 |       |
|   | 作業終了     |       |     |     | 作業終了 |                 |       |
|   | 全体清掃     |       |     |     |      |                 | 14:30 |
|   | お 茶      |       |     |     |      |                 |       |
|   | 更衣・連絡帳記入 |       |     |     |      |                 |       |
|   | ミーティング   |       |     |     |      |                 |       |
|   | 降 所      |       |     |     |      |                 |       |

| 令和2年度 |   | 年間行事実施  |  |                         | つばさ |
|-------|---|---------|--|-------------------------|-----|
| 月     | 行 事 名   |         |  |                         | その他 |
|       | 施設内   | 施設外     | 土曜活動   | 避難訓練                    |     |
| 4     |   | 花見(4/1) |  |                         |     |
| 5     | 端午の節句(5/11)   |         |  |                         |     |
| 6     | お楽しみ会(6/12)   |         |  |                         |     |
| 7     | 七夕(7/7)<br>健康診断(7/9・16)<br>お楽しみ会(7/22)  |         |  |                         |     |
| 8     | お楽しみ会(8/14)   |         |  |                         |     |
| 9     | お楽しみ会(9/18)   |         |  |                         |     |
| 10    | お月見(10/1)<br>お楽しみ会(10/23)   |         |  | 10/21 避難誘導訓練<br>(31名参加) |     |
| 11    | インフルエンザ予防接種<br>(11/5)<br>お楽しみ会(11/13)   |         |  | 11/24 避難誘導訓練<br>(30名参加) |     |
| 12    | 忘年会(12/11)<br>年末大掃除(12/28)  |         |  | 12/25 避難誘導訓練<br>(27名参加) |     |
| 1     | 新年会(1/4)<br>お楽しみ会(1/20)   |         |  | 1/27 避難誘導訓練<br>(30名参加)  |     |
| 2     | 節分(2/2)<br>お楽しみ会(2/22)  |         |  | 2/26 避難誘導訓練<br>(31名参加)  |     |
| 3     | ひなまつり(3/3)<br>お楽しみ会(3/19)   |         |  | 3/23 避難誘導訓練<br>(27名参加)  |     |
| その他   | <ul style="list-style-type: none"> <li>毎月誕生日会を実施しました</li> <li>毎週火曜日の午後クラブ活動を実施しました</li> </ul> |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設外行事は実施しませんでした</li> <li>土曜活動は実施しませんでした</li> <li>家族会は実施しませんでした</li> </ul> |                         |     |

年齢障害別状況及び障害支援区分別利用者状況

(別表1-1)

(令和3年3月31日現在)

| 年齢別     | ～29歳 |   | 30～39歳 |   | 40～49歳 |   | 50～59歳 |   | 60歳以上 |   | 計  |
|---------|------|---|--------|---|--------|---|--------|---|-------|---|----|
|         | 男    | 女 | 男      | 女 | 男      | 女 | 男      | 女 | 男     | 女 |    |
| 愛の手帳    | 1度   |   |        |   |        |   |        |   |       |   | 0  |
|         | 2度   |   | 1      | 1 |        | 1 |        |   |       |   | 3  |
|         | 3度   | 2 | 1      | 1 | 1      | 4 | 4      | 4 | 2     |   | 19 |
|         | 4度   | 1 | 1      |   |        | 2 |        | 1 | 3     |   | 9  |
|         | 無    |   |        |   |        |   |        | 1 |       |   | 1  |
|         | 小計   | 3 | 3      | 2 | 1      | 7 | 4      | 6 | 5     |   | 1  |
| 障害支援区分  | 区分1  |   |        |   |        |   |        |   |       |   |    |
|         | 区分2  |   | 1      |   |        | 1 |        | 1 |       |   | 3  |
|         | 区分3  |   | 1      |   |        | 3 | 1      | 1 | 3     |   | 9  |
|         | 区分4  | 2 |        | 1 | 1      | 1 | 3      | 1 | 1     |   | 11 |
|         | 区分5  |   | 1      | 1 |        |   |        |   | 1     |   | 3  |
|         | 区分6  |   |        |   |        |   |        |   |       |   | 0  |
| 小計      | 2    | 3 | 2      | 1 | 5      | 4 | 3      | 5 |       | 1 | 26 |
| 身障手帳保有者 |      |   | 1      |   |        |   |        |   |       |   | 1  |

※ 在籍者の最年少は24歳、最年長は60歳です。  
平均年齢は、44.3歳でした。(男性：44.9歳 女性：43.7歳)

月別利用状況

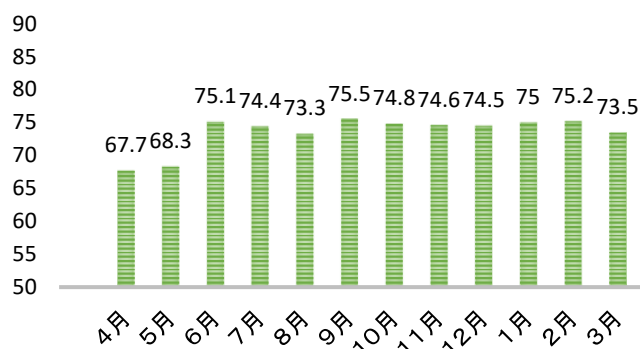
(別表1-2)

| 月        | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 小計    |         |  |
|----------|------|------|------|------|------|------|-------|---------|--|
| 開所日数     | 21   | 18   | 22   | 21   | 20   | 20   | 122   |         |  |
| 定員数      | 40   | 40   | 40   | 40   | 40   | 40   | 40    |         |  |
| 在籍者数     | 32   | 32   | 32   | 32   | 32   | 32   | —     |         |  |
| 最大利用者数   | 840  | 720  | 880  | 840  | 800  | 800  | 4,880 |         |  |
| 延利用者数    | 569  | 492  | 661  | 625  | 587  | 604  | 3,538 |         |  |
| 平均利用率(%) | 67.7 | 68.3 | 75.1 | 74.4 | 73.3 | 75.5 | 72.5  |         |  |
| 月        | 10   | 11   | 12   | 1    | 2    | 3    | 小計    | 年間集計    |  |
| 開所日数     | 22   | 19   | 20   | 19   | 18   | 23   | 121   | 243 日   |  |
| 定員数      | 40   | 40   | 40   | 40   | 40   | 40   | 40    | 40 人    |  |
| 在籍者数     | 32   | 32   | 32   | 32   | 32   | 32   | —     | — 人     |  |
| 最大利用者数   | 880  | 760  | 800  | 760  | 720  | 920  | 4,840 | 9,720 名 |  |
| 延利用者数    | 659  | 567  | 596  | 570  | 542  | 677  | 3,611 | 7,149 名 |  |
| 平均利用率(%) | 74.8 | 74.6 | 74.5 | 75.0 | 75.2 | 73.5 | 74.6  | 73.5 %  |  |

※ 定員数をもとに、算出した利用状況です。  
※ 最大利用者数は、定員40名に開所日数を乗じた数です。

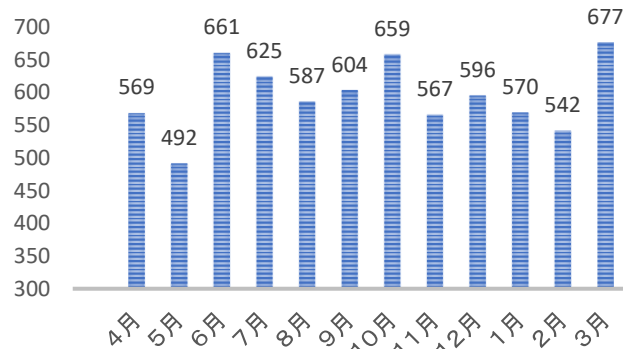
平均利用率

■ 平均利用率(%)



延利用者数

■ 延利用者数(名)



|         |         |                        |
|---------|---------|------------------------|
| 令和 2 年度 | 事 業 報 告 | 地域活動支援センター I 型<br>やまばと |
|---------|---------|------------------------|

**総括  
自己評価**

新年度開始早々に新型コロナウイルス感染症拡大防止の為の緊急事態宣言が発令され、法人の決定を受けて5月7日までの休業と5月末までの活動の自粛となりました。この間に、法人内で新型コロナウイルス感染症対策を整備し環境を整え、6月からは通常通りに実施してきました。検温・手洗い・消毒の徹底により感染者を出すことなく事業を継続することが出来ています。しかしながら、感染への不安から活動への参加を自粛する利用者が1年を通じていなくなることはありませんでした。更に、『3密の回避』が取り上げられることで地域の様々なイベントが中止となり、活動の基盤を事業所内に限定せざるを得なくなりました。

7月よりやまばと専任の施設長が配置されたことを受け、事業所内の活動の充実と稼働率アップの為の事業の見直しに取り掛かり次年度のプログラムの確立に至りました。前年度の課題として挙げられていた個別対応に関しても現状の体制の中で出来る柔軟な取り組みで充足されつつあります。また、昨年度より可能となった「65歳以降もやまばとを継続したい」と望まれていた利用者の対応に関しては、障害福祉課との間で一定のルール化がされ、スムーズな継続が実現しました。今後も様々なニーズに少しでも応えられるよう努めて参ります。

また、日野市の第6期障害福祉計画において相談支援体制の充実・強化が示されたことを受け、地活のもう一つの柱となる障害者等相談支援事業に関する体制強化に取り掛かりました。『やまばと(地域活動支援センター)運営規程』の見直しを行い、相談支援事業の位置づけを明確化させました。今後は特定相談支援事業と一体的な取り組みを通じて、障害者等から信頼される相談支援事業所としての役割を果たして参ります。

**【施設概要】**

事業の目的

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づく日野市在宅障害者福祉サービスの拠点として、地域活動支援センター I 型として活動しました。

職員配置

(令和3年3月31日現在)

|     |    |  |
|-----|----|--|
| 施設長 | 1名 | 常勤職員<br>(特定相談・障害児相談施設長及びやまばと指導員兼務)     |
| 相談員 | 1名 | 常勤職員<br>(特定相談支援事業、障害児相談支援事業の相談支援専門員兼務) |
| 指導員 | 3名 | 常勤職員 2(専任1・兼務1)<br>非常勤職員 1             |
| 運転手 | 1名 | 非常勤職員 1                                |

**【施設運営方針について】**

障害者の自立と社会参加を促進する為、利用者相互及び健常者との好ましい交流を図る事が重要であると認識していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、感染症防止の観点から外部との交流の機会を持つことがほとんど出来ませんでした。

このような状況を受け、感染症対策を徹底して、事業所内での活動の充実、利用者間の交流に力を入れる1年となりました。

**【令和2年度重点目標について】**

|              |  |
|--------------|--|
| ① 基礎的事業      | 利用者に対しより一層の事業の充実を図るため、活動の見直しと試行を繰り返し、次年度につなぐ活動が5つ誕生しました。また、日中の居場所を探している当事者及び関係者に情報が届くように、日野市のホームページや広報を活用した情報発信に努めました。 |
| ② ボランティア育成事業 | 障害のある方との交流を通して、障害に対する理解や認識を深めてもらう場の提供として、第四中学校1年生の『福祉講話』で利用者から直接話を聞いてもらう機会を作りました。                                      |

【基礎的事業】

1. 創作的活動の機会の提供

10種類のプログラムを提供し、延べ1,473名の利用がありました。

(社会交流事業・ボランティア育成事業は含まない)

新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が出された為、4月10日から5月6日まで活動を休止、また、緊急事態宣言解除後から5月一杯は自粛の為活動を週3日に制限しました。

| 活動内容    | 講師     | 実施日          | 実施回数 | 登録人数 | 参加延べ人数 |
|---------|--------|--------------|------|------|--------|
| 軽体操     | 職員     | 毎週月曜日・午前     | 45   | 8    | 242    |
|         |        | 毎週火曜日・午後     | 45   | 6    | 169    |
|         |        | 第1・3・5木曜日・午後 | 27   | 6    | 103    |
| 絵てがみ    | 奈良 一美  | 毎週月曜日・午後     | 42   | 4    | 97     |
| 音楽療法    | 占部 理恵子 | 毎週火曜日・午前     | 42   | 6    | 171    |
| おりがみ    | 職員     | 第1・3・5水曜日・午前 | 24   | 5    | 66     |
| おやつ作り   | 職員     | 第1水曜日・午後     | 7    |      | 53     |
|         |        | 第1を除く水曜日・午後  | 30   | 6    | 111    |
|         |        | 毎週木曜日・午前     | 46   | 6    | 145    |
| グループワーク | 職員     | 第2木曜日・午後     | 11   | 2    | 22     |
|         |        | 第2・第4水曜日・午前  | 21   | 8    | 83     |
| リズム体操   | 前田 致加子 | 第3水曜日・午後     | 4    |      | 27     |
| 歌で遊ぼう   | 太田 浩美  | 毎週金曜日・午後     | 42   | 5    | 111    |
| 藤工芸     | 張替 早智子 | 5/7～31の自粛期間  | 9    |      | 16     |
| 個別活動    | 職員     | 毎月第4木曜日・午後   | 8    |      | 57     |
| 利用者交流会  | 職員     | 合計           | 403  | 62   | 1,473  |

\* 活動時間 午前 9:30～11:30 午後 13:30～15:30

\* グループワーク：書道・絵画・脳トレ・ゲーム・手芸・パソコン・おやつ作り等々

\* 個別の活動の成果の発表として『肢体不自由児・者の美術展』に2名が出席

<月別利用状況>

※ 1日定員20名

| 月      | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 10   | 11   | 12  | 1    | 2    | 3    | 合計    |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-------|
| 開所日数   | 7    | 17   | 22   | 21   | 20   | 20   | 22   | 19   | 20  | 19   | 18   | 23   | 228   |
| 月末登録者数 | 26   | 26   | 26   | 27   | 27   | 27   | 27   | 27   | 27  | 27   | 26   | 26   |       |
| 延べ利用人数 | 39   | 46   | 125  | 140  | 117  | 128  | 149  | 132  | 148 | 122  | 141  | 186  | 1,473 |
| 稼働率(%) | 27.9 | 13.5 | 28.4 | 33.3 | 29.3 | 32.0 | 33.9 | 34.7 | 37  | 32.4 | 39.2 | 40.4 | 32.3  |

<送迎利用状況>

| 月      | 4  | 5  | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3   | 合計    |
|--------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 運行回数   | 24 | 40 | 75  | 76  | 70  | 72  | 78  | 67  | 72  | 67  | 64  | 84  | 789   |
| 延べ利用人数 | 51 | 58 | 187 | 188 | 186 | 199 | 229 | 200 | 216 | 182 | 208 | 264 | 2,168 |

2. 利用者交流会

新型コロナウイルス感染症の影響で中止や企画変更となる月もありましたが、毎月第4木曜日の午後に実施し延べ57名の参加がありました。

| 実施日    | 実施内容                     | 参加者数 |
|--------|--------------------------|------|
| 4月     | 新型コロナウイルス感染症の影響で中止       |      |
| 5月     | 新型コロナウイルス感染症の影響で中止       |      |
| 6月     | 新型コロナウイルス感染症の影響で中止       |      |
| 7月     | 新型コロナウイルス感染症の影響で中止       |      |
| 8月27日  | 東京都立埋蔵文化調査センター見学         | 5    |
| 9月24日  | 市内のパン屋・高幡不動尊散策           | 7    |
| 10月22日 | 立川グリーンズプリングス散策           | 7    |
| 11月26日 | ららぽーと立川立飛買い物・散策          | 6    |
| 12月24日 | クリスマス会(歌で遊ぼう・ケーキ作り)      | 11   |
| 1月28日  | 大根餅作り(KDDIミュージアム見学受入れ中止) | 6    |
| 2月25日  | 帝京大学総合博物館見学              | 7    |
| 3月25日  | お花見                      | 8    |
|        | 合計                       | 57   |



【社会交流事業】

前年度までは、社会との交流促進の場として、月1回の映画会の他に様々な企画を実施しましたが、4月の緊急事態宣言以降、感染予防対策の為外部からの参加を取りやめ、登録の利用者のみに案内し実施をしました。新型コロナウイルス感染症の終息が見られない為、9月以降は社会交流事業は休止とし、創作的活動の充実を図りました。

次年度は、事業再編の中で社会交流事業は基礎的事業の中に組み入れることになりました。

| 月  | 実施内容                   | 参加者数 |
|----|------------------------|------|
| 4  | 映画鑑賞会                  | 17   |
| 5  | 新型コロナウイルス感染症の為休業となりで中止 |      |
| 6  | 手芸(ヒールあーと)             | 2    |
| 7  | ゲーム・クッキー作り             | 3    |
| 8  | 工作                     | 2    |
| 合計 |                        | 24   |

【相談支援事業について】 (特定相談支援事業及び障害児相談支援事業の相談含む)

障害を抱えている当事者の方及びその家族、関係者からの相談に応じ、必要な情報提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるように支援してきました。

相談件数に関しては、カウントの仕方も含め障害福祉課とのすり合わせを行ってきました。その為、前年度より相談件数は減少しましたが、相談支援の重要性を再認識することが出来ました。今後は、特定相談支援事業所との協働で取り組みを強化していきます。

また、今年度より日野市障害者差別解消推進条例に基づく障害を理由とする差別に関する相談窓口となりました。地域活動支援センターの利用者にチラシの配布等を行いました。外部も含め相談はありませんでした。

(相談方法)

|    | 訪問 | 来所相談 | 同行 | 電話相談 | 電子メール | 個別支援会議 | 関係機関  | その他 | 計     |
|----|----|------|----|------|-------|--------|-------|-----|-------|
| 件数 | 20 | 28   | 0  | 491  | 1     | 35     | 1,013 | 7   | 1,595 |

(相談内容)

|    | 福祉サービスの利用等 | 障害や病状の理解  | 健康・医療 | 不安の解消・情緒の安定 | 保育・教育 | 家族関係・人間関係 | 家計・経済 | 生活技術 |
|----|------------|-----------|-------|-------------|-------|-----------|-------|------|
| 件数 | 379        | 59        | 137   | 126         | 2     | 206       | 29    | 429  |
|    | 就労に関する相談   | 社会参加・余暇活動 | 権利擁護  | その他         | 計     |           |       |      |
| 件数 | 100        | 28        | 30    | 390         | 1,915 |           |       |      |

【障害に対する理解を促す普及啓発について】

毎年第四中学校1年生の総合の時間に行われる「福祉講座、車いす・アイマスク体験」に今年度も協力する形で準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症対策の為、「福祉講座」のみ実施となりました。利用者に登壇を依頼し、生の声を届けることが出来ました。その後生徒から届いた感想文にお礼のメッセージを届けたりと一方通行にならない取り組みを行いました。

【関係機関との連携について】

- ・必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、利用者が安心・安全にサービスを利用できるよう努めました。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、あらゆる地域の活動や会議が中止となり、連携が取り辛い1年でしたが、Zoomを活用した会議が開催されるようになり、日野市自立支援協議会・相談支援部会、東京都社会福祉協議会身障部会等々で情報交換が出来るようになりました。今後もこのような新しい形での連携が進むと思われる為、事業所内での環境整備にも努めていきます。

#### 【地域交流について】

利用者の生活圏である地域社会との関係づくりは、まず施設が地域の一員であるという自覚を持ち、地域の人々との交流と相互理解を深めることを目的に計画を立てていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の様々な活動も中止され、施設のお祭りも中止せざるを得ませんでした。

そのような中でも、唯一近隣の第四中学校とは1年生の『福祉講座』を通じて教員・生徒との相互理解が図れました。

#### 【ボランティア育成事業について】

新型コロナウイルス感染症の影響により、日野市ボランティアセンター主催の『夏の体験ボランティア』の事業中止に始まり、第四中学校での『車いす体験・アイマスク体験』の授業も中止となり、ボランティア活動への足掛かりがなくなりました。

また、日常的に活動の支援に入っているボランティアに対しても、4月の緊急事態宣言発令からしばらくは活動の自粛をお願いせざるを得なくなりましたが、法人での感染症対策の整備を受けて、受け入れを再開しました。

通常の活動においては、6名のボランティア(年間延べ293名)の受け入れを行ってきました。また、8月には懇親会を開催し、ボランティア保険の説明や事業に対する意見交換を行いました。

#### 【実習生の受け入れについて】

感染防止策を講じながら実習生の受入を行いました。

中学生の職場体験は学校側の中止により受け入れはありませんでした。

|   |                 | 期間         | 人数 | 延べ人数 |
|---|-----------------|------------|----|------|
| 1 | 教員免許取得のための介護等体験 | 10/5～12/25 | 19 | 94   |
| 2 | 社会福祉士実習         | 4/6～9/15   | 2  | 32   |

#### 【会議について】

| 会議名      | 対象職種 | 会議日         | 実施回数 |
|----------|------|-------------|------|
| やまばと職員会議 | 全員   | 第3金曜日9:00～  | 9回   |
| 地活ミーティング | 全員   | 第3金曜日10:30～ | 10回  |
| 送迎会議     | 全員   | 月1回         | 9回   |

#### 【職員研修について】

あらゆるニーズに対応出来る様、職員の資質の向上を図ることを目的に研修を実施、参加しました。

##### \* 外部研修

| 主催             | 研修名                       |
|----------------|---------------------------|
| 東京都福祉保健財団      | 東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(管理者コース) |
| 東京都心身障害者福祉センター | 高次脳機能障害の基礎知識              |
| 日野市社会福祉協議会     | Zoomお試し講座                 |
| 日野市社会福祉協議会     | 障害者差別解消法 現場で活かす合理的配慮とは？   |

\* 事業所内研修

『虐待防止・権利擁護』

|               |                            |
|---------------|----------------------------|
| 令和2年12月18日(金) | 障害者虐待防止法の理解と虐待事案について       |
| 令和3年1月15日(金)  | 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止について |
| 令和3年2月19日(金)  | 虐待防止の体制整備                  |

\* 法人内研修

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 令和2年11月20日(金) | 感染症対策・嘔吐物の処理(演習) |
|---------------|------------------|

【修繕について】

①老朽化に伴う修繕を計画的に行いました。

| 修繕項目         | 施工業者           | 金額          |
|--------------|----------------|-------------|
| 北面外壁タイルの補修工事 | キングランリニューアル(株) | 6,487,500 円 |
| 屋上防水工事       | キングランリニューアル(株) | 4,900,000 円 |

②その他改修工事を下記の通り行いました。

| 修繕項目          | 施工業者      | 金額        |
|---------------|-----------|-----------|
| シャワー室便器撤去     | 秋間ボーリング協会 | 51,700 円  |
| オストメイト蛇口修繕    | TOTO      | 24,310 円  |
| トイレ換気扇設置      | 大平電気      | 319,000 円 |
| 社会適応訓練室エアコン修繕 | 大平電気      | 40,469 円  |

【安全管理について】

- ①自衛消防隊を設置し、安全管理に努めました。
- ②避難訓練(火災想定)を6回実施しました。
- ③つばさとの協働で消防計画の見直し及び大規模災害時の事業継続計画(BCP)を作成しました。
- ④新型コロナウイルス感染拡大に伴い、法人内の感染症対策委員会にて感染防止策の確認と徹底、マニュアルの整備に努めました。また、緊急事態宣言発令に伴い、職員の感染防止の為自宅待機を設けるなどの措置を講じました。

【緊急時の対応について】

- ①体制を整備し緊急時の発生に備えましたが、特に大きな問題はありませんでした。
- ②災害対策として、備蓄品の棚卸と補充を行いました。

【虐待防止のための措置について】

利用者の人格を尊重する視点に立ったサービスの提供に努めました。利用者の人権の擁護、虐待の防止等のための研修を実施しました。(事業所内研修参照)  
また、法人内の虐待防止委員会による「職員セルフチェックリスト」に取り組み、集計結果をもとに虐待を起こさない為の方策として利用者理解を深めることを目的にやまばと職員会議にてケース検討を実施してきました。

【個人情報保護の措置について】

「社会福祉法人おおぞら個人情報保護規程」、「福祉関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」等に沿って、個人情報の正確性及び重要性を十分認識し、適正な取り扱いに努めました。

【苦情解決について】

利用者からの訴えを苦情として取り上げました。  
職員会議にて法人の『倫理と職員行動規範』の再確認と行動の徹底を図りました。

【環境負荷の軽減・配慮について】

資源ごみ等の分別及び印刷物の裏紙使用等の徹底により、廃棄物の削減を行うとともに、電気、ガス、ガソリン等の使用量を可能な限り減らし、環境への配慮を行いました。

|         |      |                            |
|---------|------|----------------------------|
| 令和 2 年度 | 事業報告 | 特定相談支援事業・障害児相談支援事業<br>やまばと |
|---------|------|----------------------------|

総括  
自己評価

令和2年2月に配置された相談支援専門員を中心に、7月より加わった施設長（地域活動支援センター I 型兼務）、責任者、事務員で支援体制を構築し、業務の健全化を図りました。

特定相談支援事業及び障害児相談支援事業として、利用者の抱える課題の解決や適切なサービスの利用に向けて、その方に合ったサービスが利用出来る様サービス等計画を作成し、また、定期的なモニタリングを通して、サービスが適正であるか、サービスの量や内容に変更がないか提供状況の把握をしていく必要がありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い思うように訪問や面会が出来ない中で、電話等により様子を伺い情報収集に務めた相談支援専門員の精力的な活動により、利用者・家族、及びサービス提供事業者等の関係機関との信頼関係を再構築する事が出来ました。

今後は、あらゆるニーズに対応出来る様、相談支援専門員の資質の向上を図り、関係機関との調整、自立支援協議会等を活用した情報交換、情報共有を通してサービス質の向上に努めます。

計画相談の請求実績に関しては前年度と比較して大幅に増えていますが、これまでの遅滞した業務の適正化を図ったものであり、利用者数の増加に伴うものではありません。今後の新規利用者の受入に関しても十分に検討しながら進めていく必要があると思われます。

**【施設概要】**

事業の目的

利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者又は障害児の保護者の選択に基づき、適切な保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービスを総合的かつ効率的な提供に努めました。

職員配置

（令和3年3月31日現在）

|           |     |                                    |
|-----------|-----|------------------------------------|
| 施設長       | 1 名 | 常勤職員（地域活動支援センター I 型施設長、やまばと指導員を兼務） |
| 相談支援事業責任者 | 1 名 | 常勤職員（はくちょう施設長を兼務）                  |
| 相談支援専門員   | 1 名 | 常勤職員（地域活動支援センター I 型相談員兼務）          |
| 事務員       | 1 名 | 非常勤職員                              |

**【令和2年度重点目標について】**

特定相談支援・障害児相談支援では、障害者(児)への適切なサービス提供に向けて、サービス等利用計画の作成、事業者との連絡調整及び連携と変化に応じた計画の見直し等の充実を図りました。

**【実施事業について】**

|      |                  |     |    |             |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |      |
|------|------------------|-----|----|-------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|------|
| 利用状況 | （登録実人数）          | 146 | 名  | ＜R3.3.31現在＞ |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |      |
|      | （新規登録者）          | 4   | 名  |             |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |      |
|      | （終了者）            | 1   | 名  |             |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |      |
|      | （計画書・モニタリング対応件数） |     |    |             |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |      |
|      |                  | 月   | 4  | 5           | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 1  | 2  | 3   | 合計   |
|      | 計画作成件数           | 5   | 4  | 4           | 6  | 4  | 3  | 1  | 9  | 1  | 7  | 1  | 9  | 54  | 4.5  |
|      | モニタリング件数         | 16  | 18 | 12          | 21 | 26 | 24 | 20 | 24 | 19 | 29 | 29 | 29 | 267 | 22.3 |
|      | 合計               | 21  | 22 | 16          | 27 | 30 | 27 | 21 | 33 | 20 | 36 | 30 | 38 | 321 | 26.8 |

## (計画相談請求実績)

|     | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 |
|-----|------|------|------|-----|-----|
| 障害者 | 80   | 155  | 217  | 221 | 405 |
| 障害児 | 0    | 1    | 7    | 25  | 8   |
| 計   | 80   | 156  | 224  | 246 | 413 |

## 【相談支援事業について】

(地域活動支援センター I 型の障害者等相談支援事業を含む)

特定相談支援事業所及び障害児相談支援事業所としては、福祉サービス等の利用に係る計画相談支援とどのような相談にも対応する基本相談支援の2つの相談支援があり、更に地域活動支援センター I 型で日野市より受託している障害者等相談支援事業としての一般相談支援と併せて相談支援として対応しています。

相談件数に関しては、カウントの仕方も含め障害福祉課とのすり合わせを行ってきました。その為、前年度より相談件数は減少しましたが、相談支援の重要性を再認識することが出来ました。今後は、地域活動支援センター I 型との協働で取り組みを強化していきます。

また、今年度より日野市障害者差別解消推進条例に基づく障害を理由とする差別に関する相談窓口となりました。地域活動支援センターの利用者にチラシの配布等を行いましたが、外部も含め相談はありませんでした。

## (相談方法)

|    | 訪問 | 来所相談 | 同行 | 電話相談 | 電子メール | 個別支援会議 | 関係機関  | その他 | 計     |
|----|----|------|----|------|-------|--------|-------|-----|-------|
| 件数 | 20 | 28   | 0  | 491  | 1     | 35     | 1,013 | 7   | 1,595 |

## (相談内容)

|    | 福祉サービスの利用等 | 障害や病状の理解  | 健康・医療 | 不安の解消・情緒の安定 | 保育・教育 | 家族関係・人間関係 | 家計・経済 | 生活技術 |
|----|------------|-----------|-------|-------------|-------|-----------|-------|------|
| 件数 | 379        | 59        | 137   | 126         | 2     | 206       | 29    | 429  |
|    | 就労に関する相談   | 社会参加・余暇活動 | 権利擁護  | その他         | 計     |           |       |      |
| 件数 | 100        | 28        | 30    | 390         | 1,915 |           |       |      |

利用状況

## 【会議について】

| 会議名      | 対象職種 | 会議日        | 実施回数 |
|----------|------|------------|------|
| やまばと職員会議 | 全員   | 第3金曜日9:00～ | 9回   |

## 【職員研修について】

あらゆるニーズに対応出来る様、相談支援専門員の資質の向上を図ることを目的に研修を実施、参加しました。

\* 外部研修

| 主 催              | 研 修 名                     |
|------------------|---------------------------|
| 東京都福祉保健局         | 東京都相談支援従事者初任者研修           |
|                  | 発達障害者相談支援研修「相談支援知識力向上研修」  |
|                  | 東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修     |
|                  | 発達障害者へのアセスメント技術を高める       |
| ひとり親家庭支援センター・はあと | 相談に活かす「アンガーマネジメント」研修      |
| 東京都福祉保健財団        | 東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(管理者コース) |
| 東京都心身障害者福祉センター   | 高次脳機能障害の基礎知識              |
| 日野市社会福祉協議会       | 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた介護     |

\* 事業所内研修

『虐待防止・権利擁護』

|               |                            |
|---------------|----------------------------|
| 令和2年12月18日(金) | 障害者虐待防止法の理解と虐待事案について       |
| 令和3年1月15日(金)  | 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止について |
| 令和3年2月19日(金)  | 虐待防止の体制整備                  |

\* 法人内研修

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 令和2年11月20日(金) | 感染症対策・嘔吐物の処理(演習) |
|---------------|------------------|

【安全管理について】

- ①自衛消防隊を設置し、安全管理に努めました。
- ②避難訓練(火災想定)を6回実施しました。
- ③つばさとの協働で消防計画の見直し及び大規模災害時の事業継続計画(BCP)を作成しました。
- ④新型コロナウイルス感染拡大に伴い、法人内の感染症対策委員会にて感染防止策の確認と徹底、マニュアルの整備に努めました。また、緊急事態宣言発令に伴い、職員の感染防止の為自宅待機を設けるなどの措置を講じました。

【関係機関との連携について】

日野市並びに地域の保健、福祉、医療及び教育等、様々な機関との連携を図り、総合的なサービスの提供に努めました。

【虐待防止のための措置について】

利用者の人格を尊重する視点に立ったサービスを提供し、利用者の人権の擁護、虐待の防止等のための研修を職員に対し実施しました。(事業所内研修参照)  
また、法人における虐待防止委員会による「職員セルフチェックリスト」を実施し、集計結果をもとに虐待を起こさない為に利用者理解を深めるためやまばと職員会議にてケース検討を実施し

【個人情報保護の措置について】

「社会福祉法人おおぞら個人情報保護規程」、「福祉関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」等に沿って、個人情報の正確性及び重要性を十分認識し、適正な取り扱いに努めましたが、1件の苦情を発生させてしまいました。

【苦情解決について】

1件の苦情があり、第三者委員立ち合いのもと話し合いを行い解決を図りました。

【環境負荷の軽減・配慮について】

資源ごみ等の分別及び印刷物の裏紙使用等の徹底により、廃棄物の削減を行うとともに、電気、ガス、ガソリン等の使用量を可能な限り減らし、環境への配慮を行いました。



|         |      |                         |
|---------|------|-------------------------|
| 令和 2 年度 | 事業報告 | 放課後等デイサービス<br>障害児放課後クラブ |
|---------|------|-------------------------|

4月から約1か月新型コロナウイルス感染防止のための学校の一斉休業がありましたが、学校と連携を取りながらの開所を前提に事業を行ってきました。この2か月間の利用率は6割程度でしたが学校休業による利用児童や家族の不安や負担を軽減する役割を果たすことはできたと思われます。日野市の助成金による空気清浄機の購入等感染症対策を講じながら利用児童には手洗いうがいの徹底と、可能な限りマスクの着用の指導をしてきました。夏季休業中のプール活動の制限以外は通常と変わらない事業を続けることができました。感染症対策のため個別支援計画作成等のための保護者面談についてZOOMや電話の利用といった方法も試みました。今後も必要な取り組みと思われます

利用率が前年度比約6%減少しました。主な原因としては学校の休業と10名在籍している高校生の欠席が増えた事によります。また年度途中での新規利用者が想定より少ない1名に終わったこともあります。令和3年度は障害福祉サービスの報酬改定が実施されます。また来年度は学校卒業による利用終了者が8名おり代わって小学生5名の新規利用が予定されています。そのことによる利用率の改善と新しい制度に合わせた各種配置加算を取ることで稼働率及び報酬の改善のための努力を続けたいと思ひます。

**総括自己評価**

**【施設概要】**

事業の目的

学校に通学する障害児に対して、放課後等デイサービスを提供することにより、児童及び保護者の福祉の増進を図ることを目的としました。

職員配置

(令和3年3月31日現在)

|             |    |                        |
|-------------|----|------------------------|
| 施設長         | 1名 | (法人常務理事、事務長を兼務)        |
| 管理者         | 1名 | 常勤職員1名(児童発達支援管理責任者を兼務) |
| 児童発達支援管理責任者 | 1名 | (管理者を兼務)               |
| 児童指導員       | 2名 | 常勤職員 1名<br>非常勤職員 1名    |
| 指導員         | 6名 | 非常勤職員6名                |
| 運転手         | 1名 | 非常勤職員1名                |

**【施設運営方針について】**

|   |   |
|---|---|
| ① | 利用児童と学校との連携により、発達段階に応じた個別の援助と支援を行いました。            |
| ② | 関係自治体及び地域の保健・医療・福祉サービス機関との連携を図り総合的なサービスの提供に努めました。 |
| ③ | 児童福祉法他関係法令を遵守し、事業を実施しました。                         |

**【令和2年度重点目標について】**

個別支援計画の作成を主とする援助と支援の充実が求められました。そのための家庭との連携と職員の資質向上に努めました。

6か月ごとの個別支援計画作成のための家族との面談、計画の作成および報告の流れは確立できましたが、研修を主とした職員の資質向上はコロナ禍の影響のため不十分でした。

人事評価制度の活用にはまだ課題もあり、今後より職務の基準を明確化することで職員のスキルアップと個人面談による人材育成が必要と思われます。

令和元年度受審した第三者評価を基に利用者の方々に良質で適切なサービスを提供し事業の質を向上のため努力をしました。

支援の質の向上と支援内容の適正化のため利用者保護者等向けと職員向けの自己評価を実施しました。

【新規事業について】

特にありません

【放課後等デイサービスの内容について】

|   |             |                  |                                     |
|---|-------------|------------------|-------------------------------------|
| ① | 児童発達支援計画の作成 |                  |                                     |
| ② | 基本事業        |                  |                                     |
|   | ア           | 自立した日常生活を送るための支援 |                                     |
|   | イ           | 創作的活動、作業活動       | ※音楽療法士による活動も20回行いました。               |
|   | ウ           | 余暇の提供            |                                     |
|   | エ           | 相談業務             |                                     |
|   | オ           | 地域交流の機会の提供       |                                     |
|   | カ           | 送迎サービス           | ※年間で延べ3,545人の利用がありました。<br>(1日平均15人) |

【保健衛生について】

|   |  |
|---|--|
| ① | 家庭と連携し、毎日の利用児童の健康状態を把握しました。また、服薬、既往症等の調査を実施しました。 |
| ② | 施設全体として衛生意識の啓発、向上に努めました。                         |

【食事の提供について】

食事の提供は実施しませんでした。

【送迎について】

学校開業日は、七生特別支援学校、平山小学校及び平山中学校等に事業所のワゴン車でお迎えに行きました。

学校休業日は自宅付近までお迎えに行きました。

帰りは希望者を自宅付近まで送りました。

|        |          |
|--------|----------|
| 年間利用人数 | 延べ3,545人 |
|--------|----------|

【家庭との連携について】

|   |  |
|---|--|
| ① | 毎日の連絡帳で利用児童の状況を相互に把握しました。  |
| ② | 個別支援計画作成と報告のための保護者面談はコロナウイルス感染防止のため電話、ZOOM利用、文書による報告、従来通りの面談のいずれかの方法を選択してもらいました。 |

【関係機関との連携について】

コロナウイルス感染対策のため、利用児童の所属学校の学校行事等が非公開となり例年行っていた情報交換ができませんでした。

日野市発達支援関係機関連絡協議会も書面による情報及び意見交換となりました。

「エール」の担当相談員とは随時情報交換を行っています。

【地域交流について】

|   |   |
|---|---|
| ① | ボランティアの受け入れはコロナウイルス感染防止のため中止となりました。                     |
| ② | 平山台健康・市民支援センター内で活動をしている「平山台交流の会」より野菜畑の提供を受けて、芋掘りを行いました。 |
| ③ | 年三回平山台健康・市民支援センター利用団体連絡会で日野市及び各団体と情報交換等を行っています。         |

【ボランティアの受け入れについて】

例年ボランティアセンターに依頼をしていましたが、今年度はコロナウイルス感染防止のため派遣が中止となり、したがって受け入れはありませんでした。

【実習生の受け入れについて】

今年度はありませんでした。

【会議について】

| 会議名         | 対象職種 | 実回数 | 会議名            | 対象職種                   | 実回数 |
|-------------|------|-----|----------------|------------------------|-----|
| 連絡<br>打ち合わせ | 全員   | 毎日  | 個別支援計画関<br>連会議 | 児童発達支援<br>管理責任者<br>指導員 | 3回  |
| ケース会議       | 全員   | 12回 | 職員会議           | 全員                     | 5回  |

【職員研修について】

| テーマ                     | 主催者                      | 参加者          |          |
|-------------------------|--------------------------|--------------|----------|
| 強度行動障害支援者<br>養成研修       | 東京都                      | 児童指導員        | 1名       |
| 日野市障害福祉課と<br>意見交換       | 日野市内放課後等デイサービス<br>事業所連絡会 | 児童指導員<br>児発管 | 1名<br>1名 |
| 摂食に伴う支援について             | 日野市内放課後等デイサービス<br>事業所連絡会 | 児童指導員<br>児発管 | 1名<br>1名 |
| 日々の支援等の<br>意見交換         | 日野市内放課後等デイサービス<br>事業所連絡会 | 児童指導員<br>児発管 | 1名<br>1名 |
| 「令和3年度報酬改定」の<br>動向と情報共有 | 日野市内放課後等デイサービス<br>事業所連絡会 | 児童指導員<br>児発管 | 1名<br>1名 |

\*法人内研修「感染症対策・嘔吐物の処理(演習)」(8名)に参加しました。

【修繕について】

- ・トイレ用コンセントスイッチ修繕
- ・トイレ汚水管詰まり修繕

【安全管理について】

|   |  |
|---|--|
| ① | 利用児童の安全を図ると同時に、建物及び内外の施設の事故防止に心掛けました。  |
| ② | 利用児童に万が一怪我等があった場合は、協力医療機関または保護者の指定する医療機関に連絡する等必要な処置を講ずる他、家庭等に連絡を取るなど適切な対応に努めました。 |

(1) 防災対策

|   |   |
|---|---|
| ① | 防災対策については、地域との連携も図りながら、事業所周辺の整理整頓に心がけました。       |
| ② | 消防計画に基づき、火災予防に努めるとともに、自衛消防活動により、定期的に避難訓練を行いました。 |
| ③ | 震災対策についても、消防計画に基づき、安全かつ迅速な対応ができるようにしました。        |

(2) 防犯対策

防犯対策は、警察署、警備会社と連携をとって対応しました。

【緊急時の対応について】

|   |   |
|---|---|
| ① | 緊急時の各家庭への連絡については、電話等により、速やかな対応を図りました。       |
| ② | 組織、任務分担を整備し、万一の緊急事態にも、速やかに適切な対応がとれるようにしました。 |

【虐待防止のための措置について】

利用者の人格を尊重する視点に立ったサービスを提供し、利用者の人権の擁護、虐待の防止等のために、虐待防止のための研修資料を職員で学習しました。

【個人情報保護の措置について】

「社会福祉法人おおぞら個人情報保護規程」、「福祉関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」に沿って、個人情報の正確性、重要性を十分認識し、適正な取り扱いに努めました。

【苦情解決について】

利用者及び家族からの苦情はありませんでした。  
家族からの相談等に関しては誠意を持って対処し、適切に対応することができました。

【環境負荷の軽減・配慮について】

資源ごみ等の分別及び印刷物の裏紙使用等の徹底により、廃棄物の削減を行うとともに、電気、ガス、ガソリン等の使用量を可能な限り減らし、環境への配慮を行いました。

【日課表】

| (学校開業日)       |                           |
|---------------|---------------------------|
| 14時00分～16時00分 | 余暇活動・学習等                  |
| 16時00分～16時15分 | おやつを提供                    |
| 16時15分～17時00分 | 設定プログラム<br>(運動・絵画・創作・音楽等) |
| 17時00分～       | 家庭への送り開始                  |
| 18時00分        | 終了                        |

| (学校休業日)       |                           |
|---------------|---------------------------|
| 9時00分～10時00分  | 家庭へのお迎え                   |
| 10時00分～11時00分 | 余暇活動・学習等                  |
| 11時00分～12時00分 | 設定プログラム<br>(運動・絵画・創作・音楽等) |
| 12時00分～13時00分 | 昼食                        |
| 13時00分～14時00分 | 余暇活動                      |
| 14時00分～15時00分 | 夏季休暇中は水遊び等<br>それ以外は屋外活動   |
| 15時00分～16時00分 | 余暇活動                      |
| 16時00分～       | 家庭への送り開始                  |
| 17時00分        | 終了                        |

【年間行事実施】

| 月                   | 行事名     | 備考 |
|---------------------|---------|----|
| 4月                  | お花見     |    |
| 12月                 | クリスマス会  |    |
| 3月                  | 卒業生を祝う会 |    |
| 毎月利用児童のお誕生日会を行いました。 |         |    |

|        |                                 |               |                 |
|--------|---------------------------------|---------------|-----------------|
| 利用状況   | ◎ 利用者(学校別・学年別・性別)状況 (別表1-1)のとおり |               |                 |
|        | ◎ 月別利用状況 (別表1-2)のとおり            |               |                 |
|        | ◎ 送迎サービス利用状況 (別表1-3)のとおり        |               |                 |
| 修繕実施状況 | 実施日                             | 修繕項目          | 施工業者 金額         |
|        | 令和3年1月                          | トイレ用コンセントスイッチ | (有)大平電機 9,900円  |
|        | 令和3年3月                          | トイレ汚水管詰まり     | (株)安藤設備 59,400円 |
| 事故処理状況 | 発生年月日                           | 事故内容          | 処理状況            |
|        | 令和2年12月24日                      | 送迎車両の接触事故(単独) | 修理を行う           |

利用者(学校別・学年別・性別)状況

(別表1-1)

(令和3年3月31日現在)

|          | 小1 |   | 小2 |   | 小3 |   | 小4 |   | 小5 |   | 小6 |   | 中1 |   | 中2 |   | 中3 |   | 高1 |   | 高2 |   | 高3 |   | 小計 |   | 合計 |
|----------|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
|          | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 | 男  | 女 |    |
| 七生特別支援学校 | 1  |   | 2  | 2 | 1  | 1 | 1  | 1 |    | 1 | 2  | 1 | 1  | 1 | 3  | 1 | 6  |   |    |   |    |   |    |   | 19 | 6 | 25 |
| 平山小      |    |   |    |   |    |   |    |   |    | 1 |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   | 1  | 0 | 1  |
| 平山中      |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    | 1 |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   | 0  | 1 | 1  |
| 七生中      |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    | 1 |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   | 0  | 1 | 1  |
| 合計       | 1  | 0 | 0  | 2 | 2  | 0 | 1  | 0 | 1  | 0 | 2  | 0 | 0  | 1 | 2  | 1 | 1  | 1 | 1  | 0 | 3  | 1 | 6  | 0 | 20 | 8 | 28 |

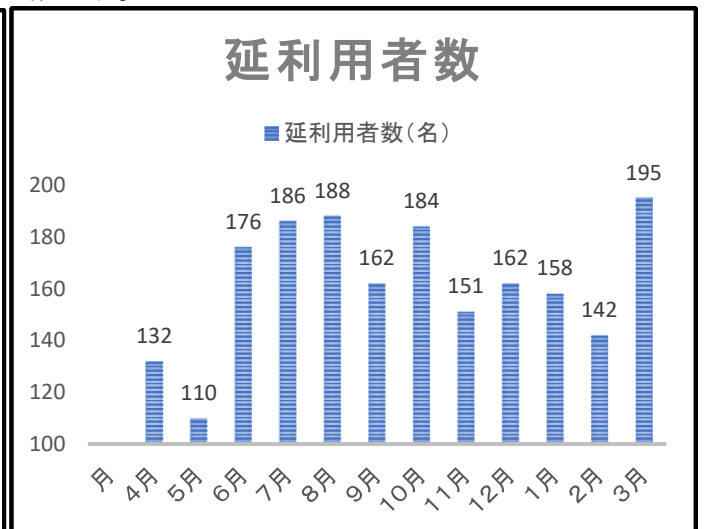
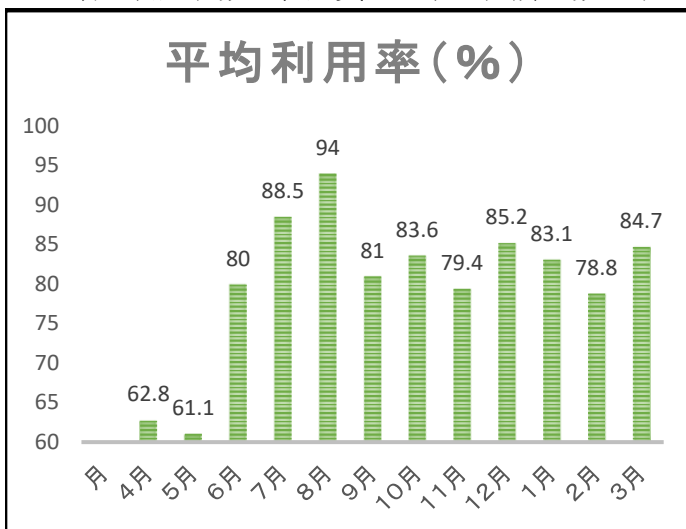
月別利用状況

(別表1-2)

| 月        | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 小計    |         |
|----------|------|------|------|------|------|------|-------|---------|
| 開所日数     | 21   | 18   | 22   | 21   | 20   | 20   | 122   |         |
| 定員数      | 10   | 10   | 10   | 10   | 10   | 10   | 10    |         |
| 在籍者数     | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | —     |         |
| 最大利用者数   | 210  | 180  | 220  | 210  | 200  | 200  | 1,220 |         |
| 実利用者数    | 132  | 110  | 176  | 186  | 188  | 162  | 954   |         |
| 平均利用率(%) | 62.8 | 61.1 | 80.0 | 88.5 | 94.0 | 81.0 | 78.1  |         |
| 月        | 10   | 11   | 12   | 1    | 2    | 3    | 小計    | 年間集計    |
| 開所日数     | 22   | 19   | 19   | 19   | 18   | 23   | 120   | 242 日   |
| 定員数      | 10   | 10   | 10   | 10   | 10   | 10   | 10    | 10 人    |
| 在籍者数     | 27   | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | —     | — 人     |
| 最大利用者数   | 220  | 190  | 190  | 190  | 180  | 230  | 1,200 | 2,420 名 |
| 実利用者数    | 184  | 151  | 162  | 158  | 142  | 195  | 992   | 1,946 名 |
| 平均利用率(%) | 83.6 | 79.4 | 85.2 | 83.1 | 78.8 | 84.7 | 82.6  | 80.4 %  |

※ 定員数をもとに、算出した利用状況です。

※ 最大利用者数は、定員10名に開所日数を乗じた数です。



送迎サービス利用状況

(別表1-3)

|          |     |     |     |     |     |     |       |       |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|
| 月        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 小計    |       |
| 利用<br>人数 | 216 | 195 | 334 | 356 | 331 | 297 | 1,729 | (人)   |
| 月        | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 小計    | 合計    |
| 利用<br>人数 | 342 | 283 | 300 | 294 | 255 | 342 | 1,816 | 3,545 |

## 【グループホームしえろの開設までの経緯】

社会福祉法人おおぞらがスタートした平成26年度当時より、利用者、家族の要望として、グループホームを早期に開設するということが懸案事項としてありました。平成27年度より、法人内部で、グループホーム検討委員会を設置し、委員会内での情報共有、施設見学、学習会を行ってきました。当初は、法人自らで、土地を持ち、建物と建設するという方式を考えていましたが、数年前より、大家さんが土地を持ち、建物を建設したものを賃貸するという、建て貸し方式を考えました。住宅メーカーである「積水ハウス株式会社」に間に入っていただき、いくつかの物件の提示を受け、平成27年1月あたりに、現在の物件に出会い、話を進めてきました。

令和2年2月には、構想も具体化し、近隣へのあいさつ回り、住民説明会も開催しました。

4月には、日野市の担当課である障害福祉課、東京都の担当課である、福祉保健局地域生活支援課、居住支援担当にもグループホーム開設のための相談に行きました。

5月27日には、大家様と正式に賃貸借契約を結び、6月の地鎮祭後、建物の建設に入りました。

9月1日付で、室長、担当職員（正職1名、有期契約職員1名）の体制でグループホーム開設準備室を設置しました。東京都への指定申請の準備、備品等購入計画の作成、備品購入、法人職員への説明会、利用者・家族への説明会、利用者の選考、また人材雇用を行ってきました。

令和3年1月末日に東京都への指定申請が完了し、2月22日に東京都の現地踏査を無事終えました。

スタッフについては1月より、つばさ、はくちょうでの研修を行いました。また2月1日付で正規職員を1名配置しました。

令和3年3月1日に利用者4名でスタートし、3月中には利用者も定員の9名となり運営を行っています。

## 【グループホームしえろ概要】

〈開所年月日〉 令和3年3月1日

〈住 所〉 日野市旭が丘1丁目12番地の13

〈構 造〉 軽量鉄骨造

〈床面積〉 313.74㎡

〈ユニット名および定員〉 おおるり 定員5名 （男性）

ひばり 定員4名 （女性）

〈主たる対象者〉 知的障害

〈事業の目的〉 利用者が地域において、共同して自立した日常生活又は、社会生活が営むことが出来るよう、利用者の身体及び精神の状況並び、その置かれている環境に応じて、日常生活上の援助が利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立ち適切かつ効果的に行うことを目的としています。



## 目的

一人暮らしの高齢者等のちょっとした困りごとの支援を通して、気になる高齢者等を発見し、必要に応じて介護サービスや見守り支援等につなげます。

## 1 事業内容

日野市在住の65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の方を対象に、概ね30分以内で終了する電球の交換など継続性のない作業を実施し、社会的に孤立しがちな高齢者を地域で支えます。令和2年度末の協力員登録者数は8名です。新型コロナウイルス感染予防のため4月から6月まで事業は中止しました。

## 2 支援活動状況(前年度支援活動した実績206件)

(単位:件数)

|          | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 支援活動したもの | 3  | 0  | 4  | 8  | 10 | 9  | 10  | 23  | 17  | 10 | 6  | 14 | 114 |
| 業者紹介など   | 2  | 4  | 6  | 3  | 13 | 11 | 2   | 4   | 2   | 1  | 1  | 2  | 51  |
| 情報提供のみ   | 1  | 2  | 4  | 1  | 0  | 0  | 1   | 0   | 0   | 1  | 1  | 1  | 12  |
| 対応不可のもの  | 1  | 5  | 4  | 3  | 1  | 0  | 1   | 1   | 0   | 1  | 1  | 0  | 18  |
| 依頼取り下げ   | 1  | 0  | 2  | 1  | 2  | 1  | 2   | 0   | 3   | 3  | 2  | 0  | 17  |
| 計        | 8  | 11 | 20 | 16 | 26 | 21 | 16  | 28  | 22  | 16 | 11 | 17 | 212 |

## 3 支援活動した内訳

(単位:件数)

|             | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|-------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 照明器具等の購入・交換 | 2  | 0  | 1  | 3  | 3  | 2  | 7   | 9   | 7   | 6  | 4  | 7  | 51  |
| 小型家具等の移動    | 0  | 0  | 0  | 1  | 3  | 2  | 2   | 1   | 5   | 1  | 1  | 2  | 18  |
| 電気器具の操作・説明  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 2   | 1  | 0  | 1  | 4   |
| 家電・建具等の点検   | 0  | 0  | 2  | 3  | 3  | 3  | 0   | 2   | 2   | 1  | 0  | 1  | 17  |
| 水回り修理等      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 2   | 0   | 0  | 0  | 0  | 2   |
| その他         | 1  | 0  | 1  | 1  | 1  | 2  | 1   | 9   | 1   | 1  | 1  | 3  | 22  |
| 計           | 3  | 0  | 4  | 8  | 10 | 9  | 10  | 23  | 17  | 10 | 6  | 14 | 114 |

## 4 作業協力員連絡会

新型コロナウイルス感染に備えるため作業協力員連絡会は開催しませんでした。